

活用型情報モラル教材



ワークブック

ふじさわ



ビギナー



はじめに	3
じょうほうモラルを学ぼう(45分じゅ業)	14
ICTでゆたかになる社会	15
たんまつを上手に活用しよう	17
生活を見直そう	20
使いすぎていないかな①	21
使いすぎていないかな②	23
自分と相手とのちがひ	25
使いすぎていないかな③	27
じょうほう活用のう力を身につけよう(15分じゅ業)	30
使う前に	31
たんまつを使うときの言葉を知ろう	32
「大切に使う」とは	34
パスワードの作り方や使い方	36
まとめ	38
写真をとる	39
上手な写真のとり方を学ぼう	40
勝手にとってよいのかな	42
勝手に写真をとられたら	44
まとめ	46
調べる	47
上手なけんさく方ほうを学ぼう	48
見てもよいサイトかな	50
とつぜんメッセージが表じされたら	52
まとめ	54
考える	55
じょうほうを上手にほぞんしよう	56
目のけんこうを守ろう	58
わからないときにどうすればよいかな	60
まとめ	62

きょう有する	63
上手な発表方ほうを学ぼう	64
上手に聞いているかな	66
勝手に書きこまれたら	68
まとめ	70
つくる	71
上手なデザインの方ほうを学ぼう	72
マネしてもよいのかな	74
たんまつが動かなくなるときは	76
まとめ	78
交流する	79
言葉を使わず上手に交流しよう	80
これって悪口?	82
返事がないときは	84
まとめ	86
家で使う	87
家庭でのルールをつくろう	88
「学習の目てき」と言えるのかな	90
自分もやっつけてしまいそうなトラブルは	92
まとめ	94
保護者の方へ	95
ケータイ・スマホトラブル分類表	96
家庭のルールを考えよう	97
フィルタリングやアプリの設定	100
インターネットにおけるコミュニケーションの特性	102

「GIGAワークブック」で扱う用語について

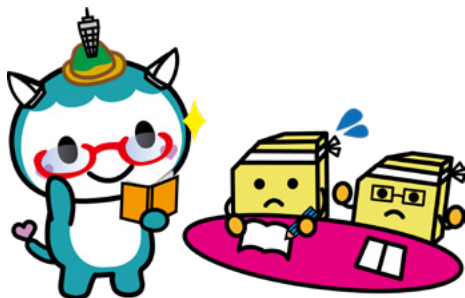
スマホ・・・スマートフォン
ケータイ・・・携帯電話

アップ・・・アップロード
ネット・・・インターネット

※ この教材は、ネットやスマホ・ケータイとの上手な付き合い方を「自ら考える」ことを目的としています。スマホ・ケータイの購入を推奨するものではありません。



ふじさわ



みなさんは、自分のパソコンや携帯電話（スマートフォン）をもちていますか？

ふじさわ市では、GIGAスクール構想に伴い、令和2年に1人1台のパソコンが整備され、学校の授業で調べ学習や、意見交換などに使われています。

1人1台端末を活用することで、学びの手段が広がり、ビデオ通話を使った学習や、すぐにアンケートを取ってみたり、クラス全員の意見を共有するなど、これまでできなかった学びの方法が広がっていきます。また、自分が学びたいことを、自分のペースで学ぶなど、主体的な学習をするためにはICT機器は欠かせないものです。

ICT機器はとても便利な反面、ルールをしっかりと守らずに使用すると周囲の人に大きな迷惑をかけてしまうこともあります。

みなさんには、「善き社会の担い手」になってほしいと願っています。デジタル化された社会を生きる一人として、どのようにふるまったらよいのかを考えられるようになりましょう。そのためには、自分でICT機器を使う時、状況に合わせて適切な使い方を判断できるようになることが大切です。「GIGAワークブックふじさわ」を活用してICT機器の使い方を学んでいきましょう。

じりつてき まな つづ あら しゃかい き ひら こ そだ
自律的に学び続け、新たな社会を切り拓く子どもたちを育てる

しゃかい へんか たいおう よそく ふかのう みらい い め きほんてき ししつ のうりよく そだ
 ～社会の変化に対応し、予測不可能な未来を生き抜くための基本的な資質・能力を育てる～

しゅたいてき たいわてき ふか まな
主体的・対話的で深い学び

ひとりいちだいたんまつ こうかてき かつよう
1人1台端末などのICTの効果的な活用

がくしゅう ちくせき じょうほう きょうゆう がぞう どうが ほんやくきのう かつよう かのう
 学習ログの蓄積、情報の共有、画像や動画、翻訳機能の活用が可能

いっせいがくしゅう
一斉学習



- がぞう どうが おんせい
 ・画像や動画や音声な
 かつよう
 だを活用
- ひとりひとり きょうみかんしん ひ つ
 ・1人1人の興味関心を引き付ける
- きょうざい ていじ
 教材の提示
- じどうせいと いけん しゅんじ ていじ
 ・児童生徒の意見を瞬時に提示

こべつがくしゅう
個別学習



- しら がくしゅう
 ・調べ学習
- がくしゅう きろく
 ・学習の記録
- かつよう さくひん せいさく
 ・ICTを活用した作品の制作
- みずか がくしゅう すず ぐあい あ がくしゅう
 ・自らの学習の進み具合に合わせた学習

きょうどうがくしゅう
協働学習



- かんが きょうゆう
 ・グループの考えを共有
- きょうゆう どうじ せいさく
 ・データ共有して同時に制作
- がっこうがい ひと まな
 ・学校外の人たちと学びあい

ベストミックス

きょういくじっせん
これまでの教育実践

かみ えんぴつ つか じゅぎょう じつぶつ め み て ふ ほんもの おと き じっさい ばしょ い
 紙と鉛筆を使った授業、実物を目で見て手で触れて、本物の音を聞く、実際の場所に行く

各学年の目標を表にしました。自分の学年に応じた学習をしていきましょう！

	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校
基本的な操作	<ul style="list-style-type: none"> キーボードを使ってみよう クロームブックにログインしよう ロイロノートにログインしよう ロイロノートに「手書き」で書いてみよう 写真を撮ってみよう 写真を保存しよう 保存したものをみてみよう マウスポインタを操作してみよう 	<ul style="list-style-type: none"> ローマ字を使って文字を入力してみよう 保存したデータを探してみよう（検索をする） 動画を撮ってみよう 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じてソフト（アプリ）を使い分けてみよう 自分で作成したデータの管理をしよう（フォルダの使い方） キーボードによる十分な速さで正確に入力できるようにしよう みんなと同時に編集をしよう 	<ul style="list-style-type: none"> インターネットで条件を付けて検索をしてみよう データの圧縮や暗号化をしてみよう 共同編集を効果的に活用してみよう
情報に関する知識	<ul style="list-style-type: none"> パソコン（クロームブック、iPad）とは アカウントとは パスワードとは 	<ul style="list-style-type: none"> ホームポジションとは 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の伝達について（SNS、メディアなど） 	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータとプログラムについて 表計算や、グラフの作成や活用（情報処理）
モラル	<ul style="list-style-type: none"> パソコンを使うときのルールとは パスワードの管理の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の情報や他人の情報を知ろう（個人情報とは） 	<ul style="list-style-type: none"> 情報を伝達する上でのルールについて（SNSなど） 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の効果的な検索と情報の信ぴょう性について Webページ、SNS等による情報の発信について（著作権）
情報の活用		<ul style="list-style-type: none"> インターネットを使って調べてみよう 	<ul style="list-style-type: none"> 調べた情報をまとめて発表しよう 	<ul style="list-style-type: none"> 発表に適切な資料やソフトを使って効果的なプレゼンテーションをしよう
プログラミング			<ul style="list-style-type: none"> フローチャートによる簡単な手順を作成してみよう 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単なプログラミングを作成してみよう

これまで、ICTを活用して学びが広がったり、深まったりするなど、良い面についてお伝えしましたが、一方で、こんなこともあります。

SNSで友達からいやなことを
言われていやな思いをしている



他の人が自分になりすまして、SNS
でいやなことを書き込んでいて、
友達から仲間はずれにされた

顔が見えなくても、同じ場所にいなくても、ICTを使って、つながることができるために、心無いことばで人を傷つけてしまうということがおこっています。とてもかなしいことです。

ICTは・・・

人と人が温かくつながる
ことができる道具になる

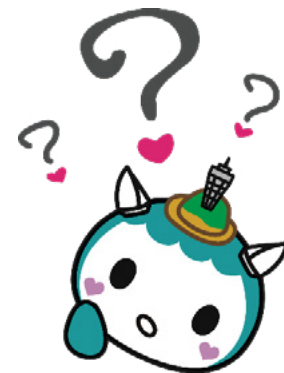


大人も子どもも、立場にかかわらず、
自分の考えを発信でき、さまざまな
考え方に会うことができる道具になる

こんな道具になるように、みんなで、使い方の勉強をしていきましょう。

つらい気持ちをかかえていたら、まず先生やお家の人に相談しましょう。

直接相談することができないときには、「藤沢市子ども相談フォーム」を活用してみましょう。



「藤沢市子ども相談フォーム」ってなに？

1. どんな時につかうの？

つらい気持ちをかかえているけれど、誰にも相談できない時。いやなことをされている人を見たり聞いたりした時。

2. どうやって「藤沢市子ども相談フォーム」に入るの？

まず、自分のGoogleアカウントを使って、クラスルームに入ります。そこに、「藤沢市子ども相談フォーム」のURLがあるので、そこをクリックします。

※おうちの人や、みなさんのアカウントを使って相談することはできませんが、みなさんが相談したい時に、おうちの人に手伝ってもらうことはできます。

3. 何を相談するの？ 伝えるの？

①学校の先生に、「自分自身がつらい気持ちでいること」、「相談したい相手（担任の先生、児童支援担当の先生、学年の先生、保健室の先生、スクールカウンセラー、その他）」を伝えることができます。（学校名、学年、クラス、名前を入力します。）

②学校の先生に、いやなことをされている人がいることを伝えることができます。
 （あなたの名前を書いてくれた方が助かりますが、書かなくても伝えることができます。）

③学校の先生以外に、自分のつらい気持ちなどを相談することができます。（直接、メールや電話で、相談内容を伝えます。）

4. 「藤沢市子ども相談フォーム」に投稿すると、どうなるの？

- ① 学校は、つらい気持ちであることを伝えてくれた人に、直接声をかけてお話を聞きます。（メール等での返信はできません。）先生方は、授業などを行っているため、相談フォームをつねに確認したり、すぐに対応したりすることはできない場合もありますが、名前を覚えてくれた人には、必ず声をかけ、お話を聞きます。
- ② 学校は、つらい思いをしている人の情報がよせられた場合、そのつらい思いをしている人に様子を聞いたり、見守ったりします。また、自分の名前を記入して情報を伝えてくれた人には、直接お話を聞き、相談にのります。
- ③ 学校以外に相談した場合は、その相談窓口の人が、直接相談にのります。

藤沢市いじめ相談メール

www1.fujisawa-kng.ed.jp/index.cfm/1,1264,8,15,html

藤沢市いじめ相談ホットライン

☎ 0466-25-2500

9時～17時（土日祝日、年末年始は除く）

5. いつ相談できるの？

いつでも投稿できますが、土日祝日や、夏休み、冬休みなど学校が休みの期間は、先生方は相談フォームを見ることができません。今すぐ相談したいという時には、24時間子どもSOSダイヤル等に相談してください。

24時間子どもSOSダイヤル

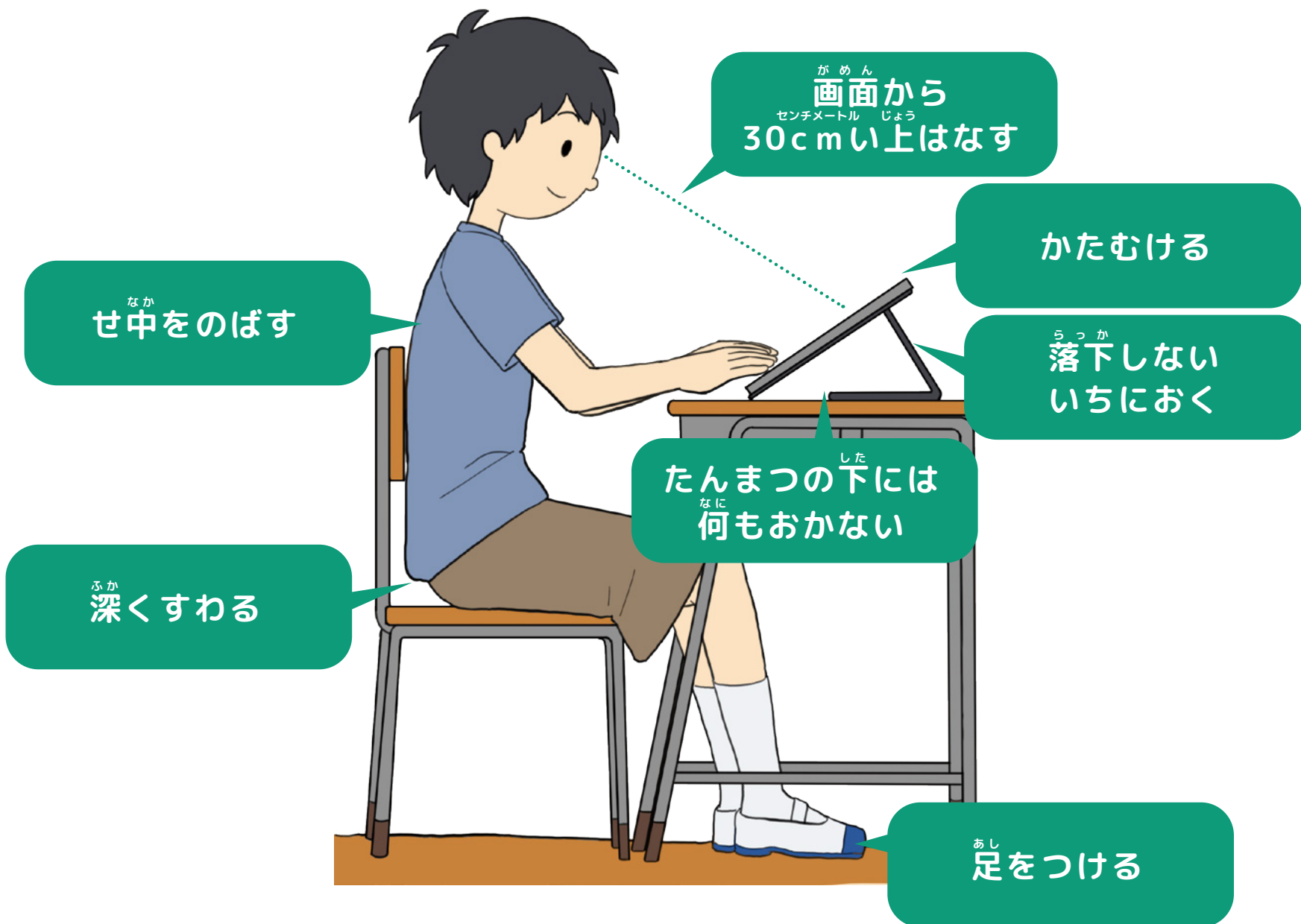
☎ 0120-0-78310

または

☎ 0466-81-8111

6. どうやって使うの？

- ① 自分のGoogleアカウントを使って、クラスルームに入ります。
- ② 「藤沢市子ども相談フォーム」のURLがあるので、そこをクリックします。
- ③ 質問があるので、あてはまる場所を選び、次へをクリックします。
- ④ 学校名、学年をクリックしたり、クラス、名前を入力しながら、質問に答えていきます。
- ⑤ すべての入力がおわったら、送信ボタンを押します。



けんこうチェック表 <small>ひょう</small>						
	チェックこう目 <small>もく</small>		あてはまるものをえらびましょう			「いつも」や「ときどき」をえらんだ人へ <small>ひと</small>
目の じょうたい	1	めがつかれる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ときどき目をとじて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・し力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、ほけんの先生やおうちの人にそう だんしましょう。 
	2	めがチカチカする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	3	みつめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
きん肉や かんせつの じょうたい	4	すわっているときに、せ中がいたい。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・体をほぐすストレッチをしましょう。（かたを回す・くっしんをする・せのびをする） ・よいしせいで学習しましょう。 ・しょうじょうがづらい時には、ほけんの先生やおうちの人にそう だんしましょう。 
	5	すわっているときに、こしがいたい。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	6	かたがこる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	7	うでがつかれる、いたみがある。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
ストレスの じょうたい	8	ねむれない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ねる前には、強い光を出す電子きき（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子きき（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・しょうじょうがづらい時には、ほけんの先生やおうちの人にそうだんしましょう。
	9	イライラする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	10	しゅうちゅう 集中できない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	

たんまつそうさ じょうたつチェックひょう (1ねんせい)

たんまつそうさ じょうたつチェックひょう (1ねんせい)		できたら ○
No	こうもく	
1	じかんをまもってつかうことができる。	
2	たんまつをつかうときのしせいにきをつけて、つかうことができる。	
3	たんまつのでんげんをいれたり、きったりすることができる。	
4	ホームがめんにもどることができる。	
5	Wi-Fi(ワイファイ)をきったり、つないだりすることができる。	
6	おわるときに、ひらいているアプリなどをしゅうりょうすることができる。	
7	ファイルやデータをけして、せいりすることができる。	
8	アプリなどをつかって、おえかきをすることができる。	
9	てがきで、なまえをかくことができる。	
10	キーボードで、なまえをにゅうりよくすることができる。	
11	おんせいにゅうりよくで、ことばやぶんしょうをにゅうりよくすることができる。	
12	たんまつで、せんせいにかだいをていしゅつすることができる。	
13	カメラでしゃしんをとることができる。	
14	QR(キューアール)コードをよみとることができる。	

たんまつそう作 さ じょう 上たつチェック表 ひょう ねんせい (2年生)

たんまつそう作 <small>さ じょう</small> 上たつチェック表 <small>ひょう ねんせい</small> (2年生)		できたら ○
No	こうもく	
1	<small>じかん</small> 時間をまもってつかうことができる。	
2	たんまつをつかうときのしせいに <small>き</small> 気をつけて、つかうことができる。	
3	<small>じぶん</small> 自分のIDやパスワードをおぼえている。	
4	<small>が</small> <small>あか</small> 画めんの明るさをちょうせいすることができる。	
5	<small>おん</small> 音りょうをちょうせいすることができる。	
6	<small>とけい</small> 時計で、アラームをつかうことができる。	
7	ひつようのないデータをけして、せい理 <small>り</small> することができる。	
8	キーボードをつかって、 <small>ぶん</small> <small>にゅうりよく</small> 文しょうを入力することができる。	
9	メモをつかうことができる。	
10	たんまつで、 <small>せんせい</small> <small>しゅつ</small> 先生にかだいやてんぷファイルをてい出することができる。	
11	カメラで、 <small>が</small> どう画をとることができる。	
12	スクリーンショットをつかうことができる。	
13	カメラでとったしゃしんや <small>が</small> どう画をへんしゅうすることができる。	

たんまつそう作 上たつチェック表 (3年生)

たんまつそう作 上たつチェック表 (3年生)		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こく 目	
1	じかん まも つか 時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	たんまつを つか 使うときのしせいに ぎ 気を付けて、 つか 使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	じぶん アイディー 自分のIDやパスワードをおぼえている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	べんきょう 勉強のためにアプリを つか 使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	マップ(地図)を つか 使って、ひつようなことを じゆ 調べることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	ネットでけんさくをして、ひつようなことを じゆ 調べることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	ひつようなしりょうをいんさつすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	メモを つか 使って、しりょうを づく 作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	つき ど 月に1度、データを せいり 整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	ローマ字入力で、ぶんしょう 文章を うち 打つことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	カメラを つか 使うときのマナーを じ 知っている。また、じっせん することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×

活用型情報モラル教材



ふじさわ



じょうほうモラルについて^{まな}学ぼう (45分^{ふん} じゅぎょう^{ぎょう})

これから、たんまつを^{じょうず}上手に^{かつよう}活用するために、まずは^{ほん}き本となるじょうほうモラルを^み身につけましょう。

^{あいて}相手を^{あいて}きずついたり、^{じぶん}自分が^{あいて}トラブルに^{あいて}あったりすることがないように、^{とも}友だちと^{はな}話し^あ合いながら、じょうほうモラルについて^{まな}学びます。

たんまつ等の活用が進むことで学びはどう変わるの？

学校のじゅ業では

- ・ 自分のかいた絵や、作文を写真にとってほぞんする
- ・ QRコードを読みとって動画や写真を見る
- ・ 遠くにいる人にメッセージを送る
- ・ 考えたことをカードに書いてクラスの人に送る
- ・ 友だちの考えを送ってもらって自分の考えとくらべる
- ・ 自分の調べたいことを自分のペースで調べる



家庭では

- ・ 学校で勉強したことをもう一度ネットで調べる
- ・ 学校に行けなくなったときに先生や友だちと話したり勉強したりできる
- ・ きょう味を持っていることをすきなときに調べる



1 この絵の中で、^え ^{なか} ^き 気になるところに○をつけましょう。



2 ○をつけた理由^{りゆう}をせつ明^{めい}しましょう。

3 上手^{じょうず}に使うためのルール^{つか}を考え^{かんが}ましょう。

① 先生^{せんせい}が話^{はな}しているときは

② もち運^{はこ}ぶときは



③ ^{じぶん}自分のパスワードは

④ ^{うえ}つくえの上は

! ネットのとくせい

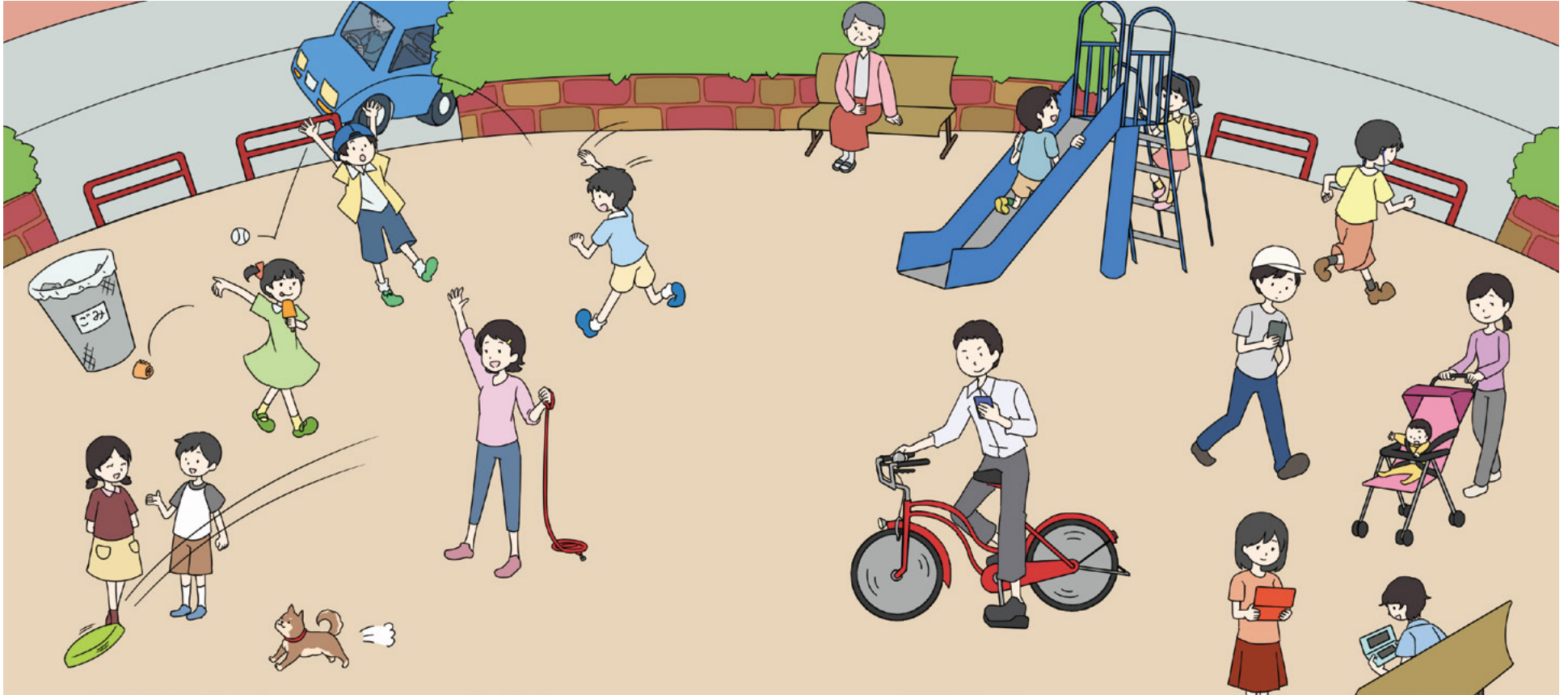
アイディー
IDとパスワード

みなさんが使っている^{アイディー}IDとパスワードは、とても^{たいせつ}大切なものです。ほかの^{ひと}人に^{おし}教えることはせず、きちんと^{つか}かんりしましょう。

また、たんまつを使う^{つか}時は、目^めを^{ちか}近づけすぎずに、休けい^{きゅう}をとりながら^{つか}使うように^{つか}しましょう。



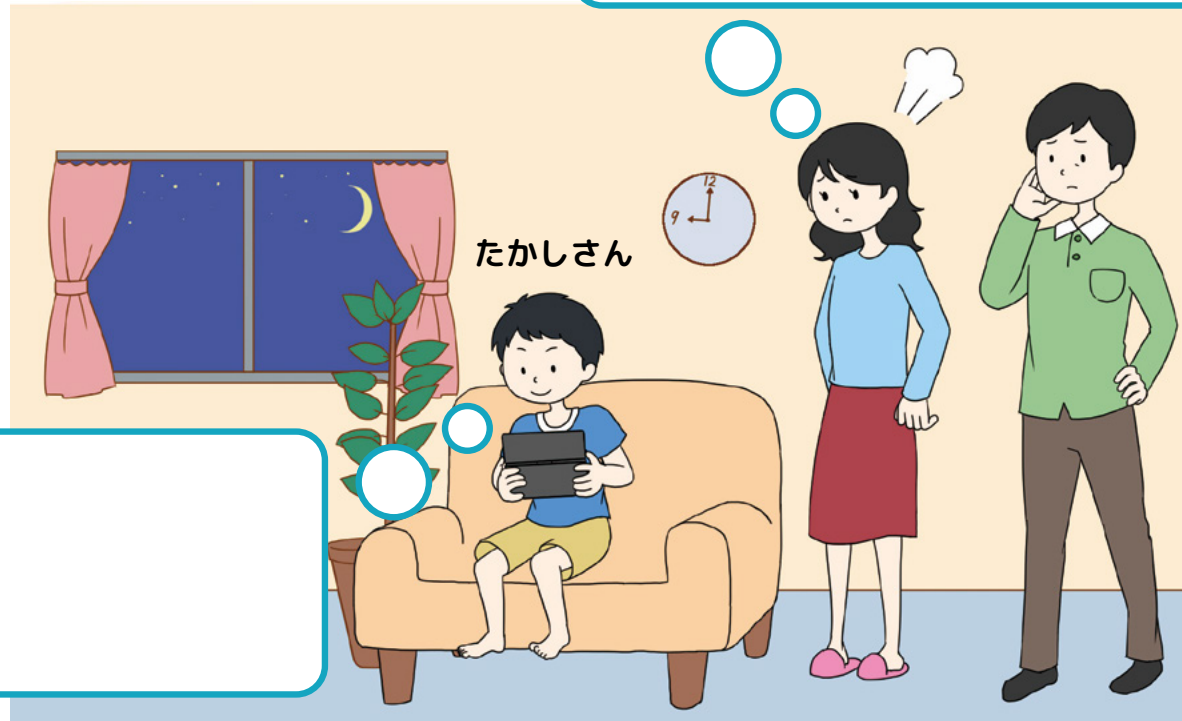
① この絵の中で、^え ^{なか} ^き 気になるところに○をつけましょう。



② ○をつけた理由をせつ明(りゆうめい)しましょう。

たかしさんのおうちの様子です。

① ふきだしに入る言葉を書きましょう。



② どこを直したらよいでしょうか。あなたの考えを書きましょう。

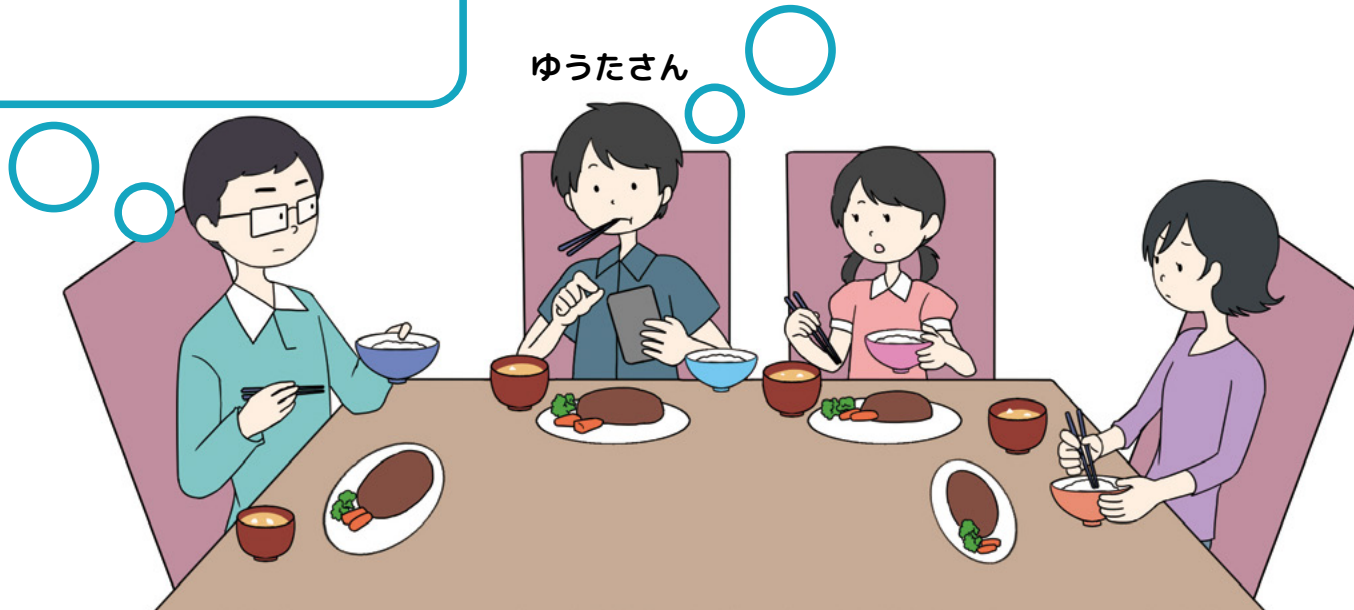
- ① ^{へいじつ}平日、ゲームやネットを^{なんじかんつか}何時間使っていたら「^{つか}使いすぎ」だと思^{おも}いますか。
1つえらんで、^{りゆう}理由を^{めい}せつ明してみましよう。



- ② どん^きなことに気がつきましたか。

ゆうたさんのおうちの様子です。

① ふきだしに入る^{はい}言葉^{ことば}を書きましょう。



② どこを直^{なお}したらよいでしょうか。あなたの考^{かんが}えを書きましょう。

① ^{いちばん}一番「^{つか}使いすぎ」だと思^{おも}うカードを1つえらんで、^{りゆう}理由をせつ^{めい}明してみましよう。

① ^{かぞく}家族と^{あそ}遊びに^い行く
ときにいつも
マホやゲームきを
^も持っていく

② おこづかいは、
ほとんどゲームに
^{つか}使っている

③ いつもネットや
ゲームの^{はなし}話ばかり
する

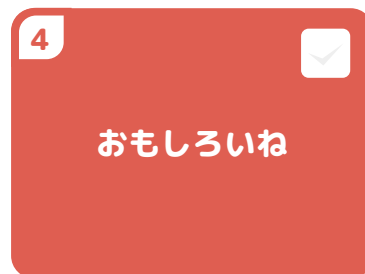
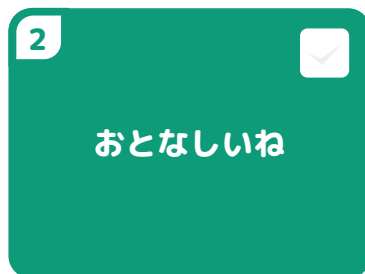
② どん^きなに気がつきましたか。

きょうしつ ようす
教室での様子です。

① ふきだしに入る言葉を書き、感じたことを話し合ひましょう。



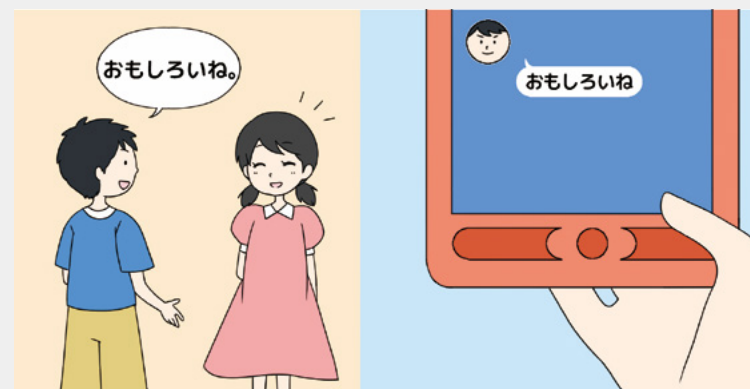
- ① あなたが、クラスの友だちから言われて「あまりうれしくない。」と感じる言葉を1つえらんで理由をせつ明してみましょう。



- ② 友だちのえらんだカードと見くらべて、どんなことに気がつきましたか。

! ネットのとくせい

もし文字だけでつたえると、そのときの「かんじょう」がつたわりにくいので、相手をきずつけてしまうこともあります。



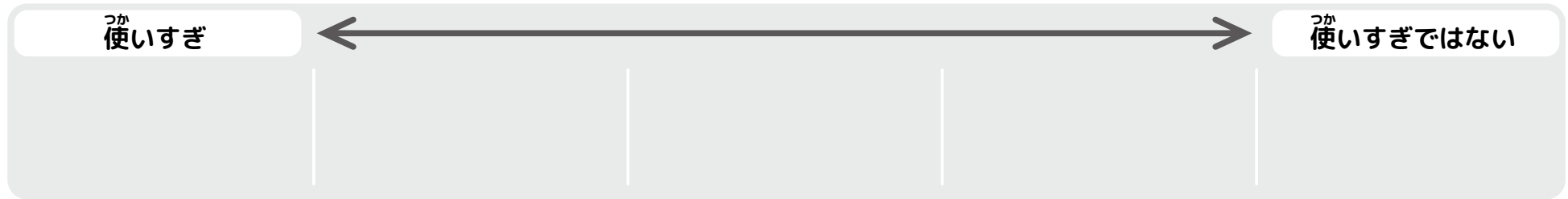
たかしさんの^{とも}友だちのおうちでの^{ようす}様子です。



1 あなたがたかしさんならどうしますか。

1 「この人、ネットやゲームを使いすぎだなあ」と思うじゅんにカードをならべてみましょう。

1 家族と遊びに行く ときにいつもスマ ホやゲームきを もっていく	2 おこづかいは、 ほとんどゲームに つかっている	3 いつもネットやゲー ムの話ばかりする	4 友だちと話してい るときに、スマホ やゲームで遊んで いる	5 ネットやゲームに む中になるとあっ という間に時間が たってしまう
---	------------------------------------	----------------------------	---	---



2A 一番使いすぎだと感じるカードをえらんだ理由を書きましょう。

2B 一番使いすぎではないと感じるカードをえらんだ理由を書きましょう。





ふじせつ



じょうほう活用かつようのう力りよくを身みにつけよう (15分ふん じゅ業ぎょう)

1人1台たんまつを上手じょうずに活用かつようするために、き本ほんとなるじょうほう活用かつようのう力りよくを身みにつけましょう。

たんまつを使うつか様々な場面さまざまでの上手じょうずな使い方つかとそこでひつようとなるじょうほうモラルやじょうほうセキュリティ、さらにはトラブルおが起きた場合ばあいの対おうたいについて学まなびます。



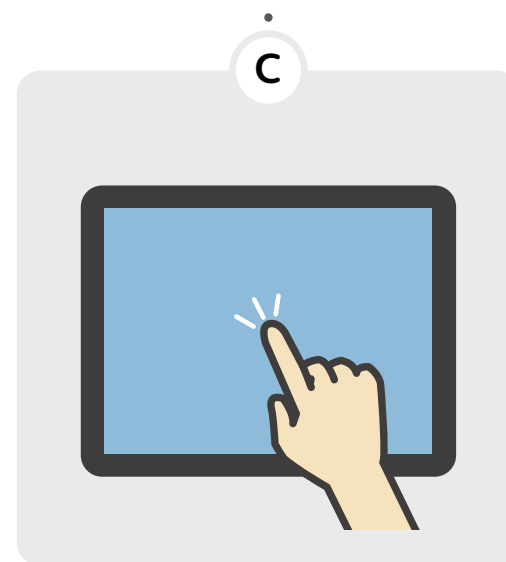
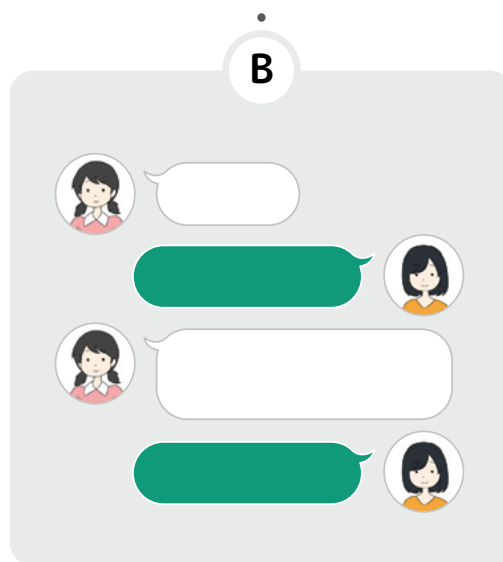
ここから、たんまつを使った^{つか}学習^{がくしゅう}がはじまります。

ここでは、たんまつを使う^{つか}前^{まえ}に知^しっておくべきこと^きや気^きをつけておくべきこと^{まな}について学びます。

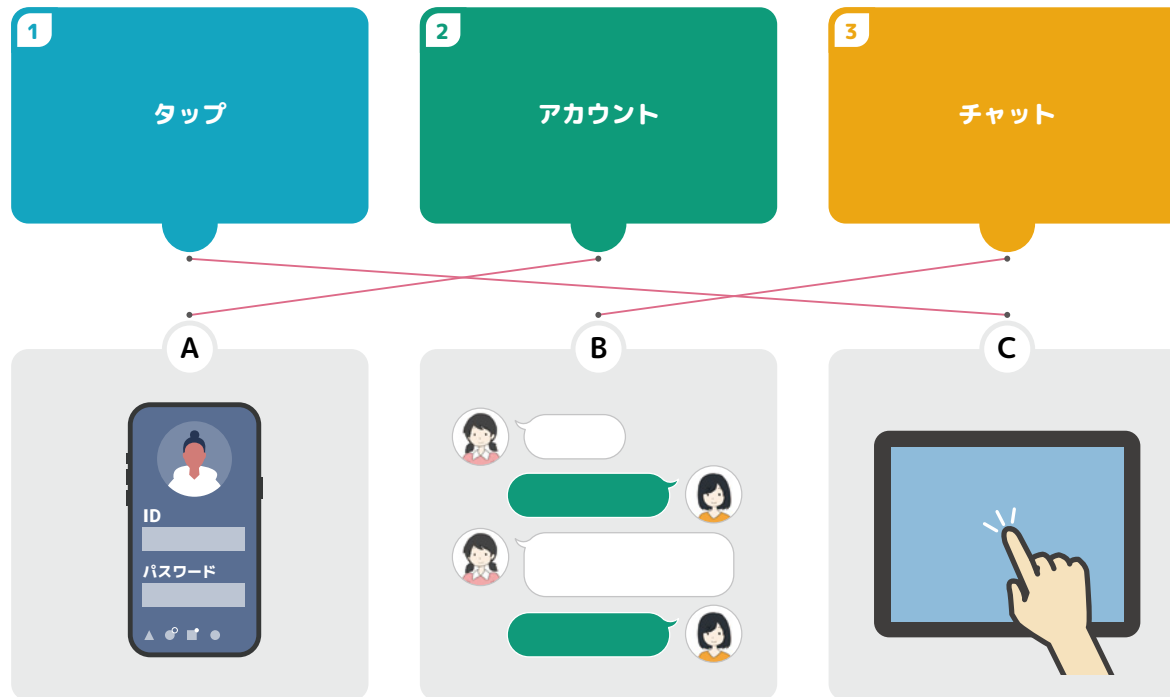
さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、たんまつを使う^{つか}ときの言葉^{ことば}を知^しっている思^{おも}う
- わたしは、たんまつを大切^{たいせつ}に使^{つか}っていると思^{おも}う
- わたしは、よりよいパスワードの作り^{つく}方^{かた}や使^{つか}い方^{かた}を知^しっていると思^{おも}う

これから、たんまつを使った学習がはじまります。
 上の1～3の言葉のせつ明として正しいものを、下の①②③の絵からえらび、線でつなげましょう。



せい
正かい



☆ スキルのポイント

「タップ」とは、指^{ゆび}で軽く^{かる}さわることです。

「アカウント」とは、その人のこと^{ひと}をはんだんするもので、家^{いえ}にたとえば住所^{じゅうしょ}のようなもの、「パスワード」とは家^{いえ}のカギのようなものです。パスワードはとても大切^{たいせつ}なものなので、人^{ひと}に教え^{おし}ないようにしましょう。

「チャット」とは、ネット^{うえ}上^{もじ}での文字^{もじ}だけのコミュニケーションのことです。



たいせつ つか 「大切に使う」とは

つぎ 次の3つのことを実践（じっ）にやってみて、友だち（とも）とくらべてみましょう。

1

たんまつを
「しずかに」
とじる

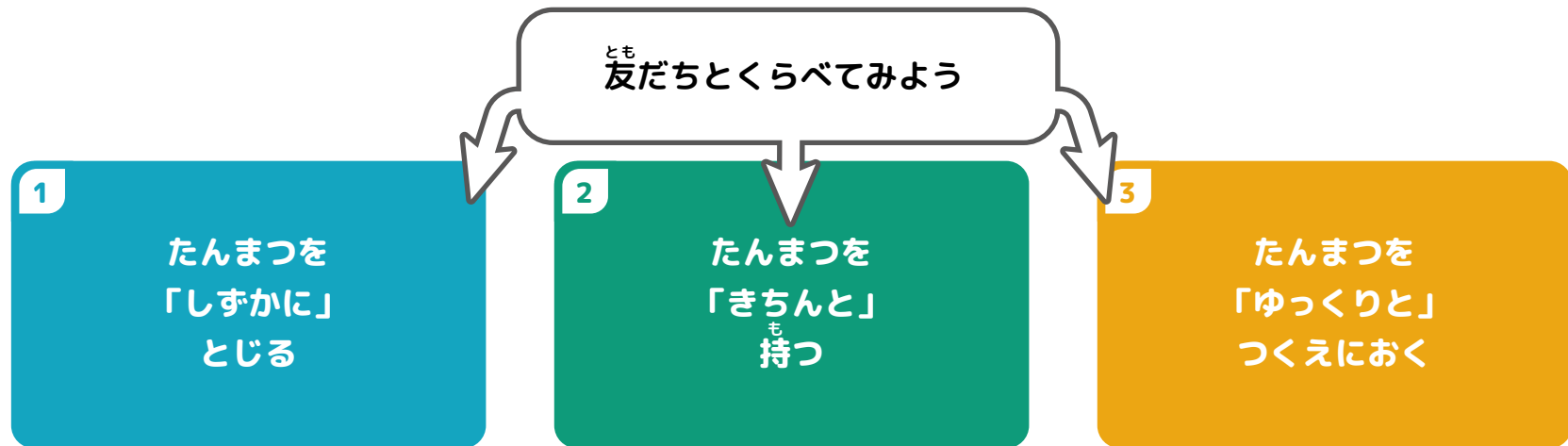
2

たんまつを
「きちんと」
も
持つ

3

たんまつを
「ゆっくりと」
つくえにおく





★ スキルのポイント

たんまつは、大切にたいせつ使つかわないとこわれてしまうことがあります。
もし、こわれてしまうと、しゅうりのために時間じかんがかかり、みんなと同じようにたんまつを使つかえなくなることもあります。

たんまつを使つかうときは、できるだけやさしくさわったり、しっかりと両手りょうてで持もったり、ゆっくりとつくえにおいたりすることを心こころがけましょう。





パスワードの作り方や使い方

パスワードにかんする3つの^{こうどう}行動を、「○^{もんだい}問題はない」「×^{もんだい}問題がある」にわけてみましょう。

1

わすれないように、パスワードを自分のたん生日(1215)にした

2

わすれるかもしれないので、友だちにパスワードを教えた

3

友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにした

○^{もんだい}問題はない **A**

B ×^{もんだい}問題がある



○ ^{もんだい}問題はない **A**

3 ^{とも}友だちがパスワードを
^{にゆうりよく}入力しているときは、
^{ようす}その様子を見ないように
 した

B × ^{もんだい}問題がある

1
 わすれないように、パス
^{じぶん}ワードを自分のたん生日
^{じょうび}(1215)にした

2
 わすれるかもしれないの
^{とも}で、友だちにパスワード
^{おし}を教えた

★ スキルのポイント

パスワードを自分のたん生日にしてしまうと、ほかの人にかんたんに予想されてしま
 います。

パスワードは、他の人がかんたんに予想できないようにして、だれにも教えず、も
^{とも}し友だちがパスワードを^{にゆうりよく}入力しているときは、その^{ようす}様子を見ないようにしまし
 ょう。





つか まえ
使う前に

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

たんまつは、^{つか}使おうと思えば、^{おも}学習だけでなく^{あそ}遊びにも^{つか}使えてしまいます。

「なぜ、たんまつが^{はい}配^りふされているのか」、その^{りゆう}理由を^{かんが}えながら、たんまつを^{ゆう}有^{つか}こうに^{つか}使っていきましょ
う。

チェックしてみよう

- わたしは、たんまつを^{つか}使うときの^{ことば}言葉を^{めい}せつ明^{めい}することができる
- わたしは、たんまつを^{たいせつ}大切に^{つか}使うことができる
- わたしは、よりよいパスワードの^{つく}作り^{かた}方や^{つか}使い^{かた}方を^{めい}せつ明^{めい}することができる



しゃしん
写真をとる

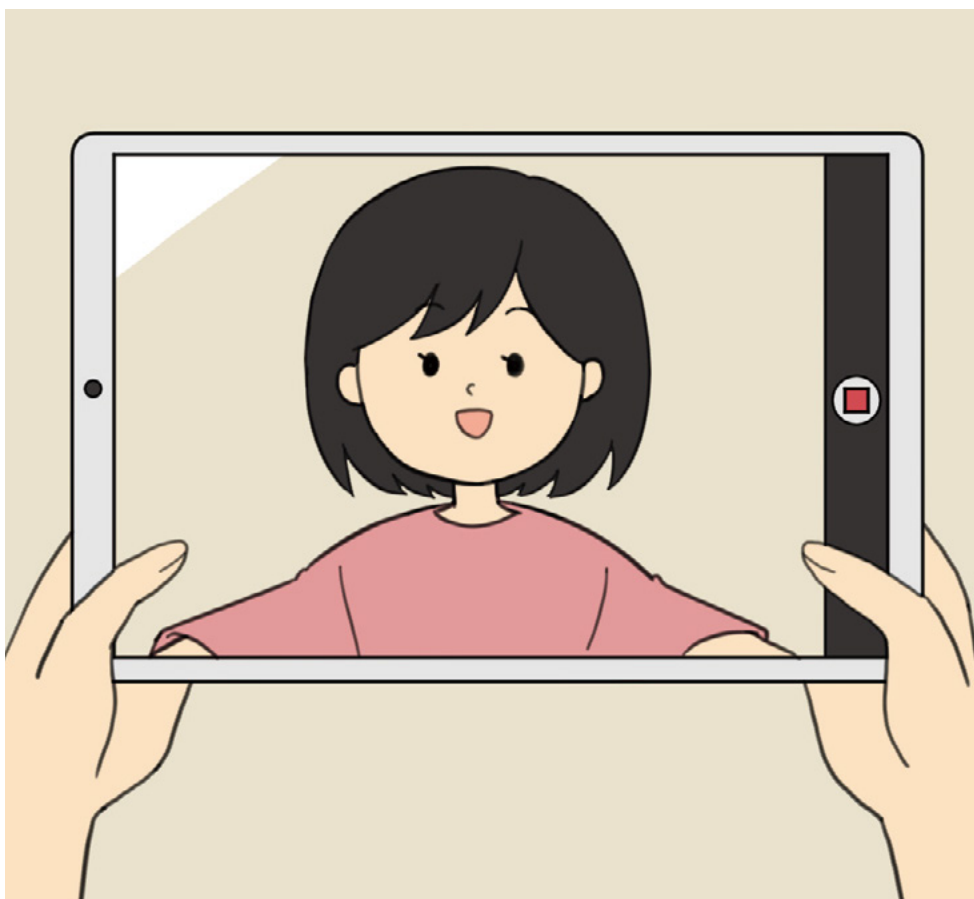
たんまつでは、^{しゃしん}写真や^{どうが}動画で様々なモノやコトなどを^き記ろくすることができます。

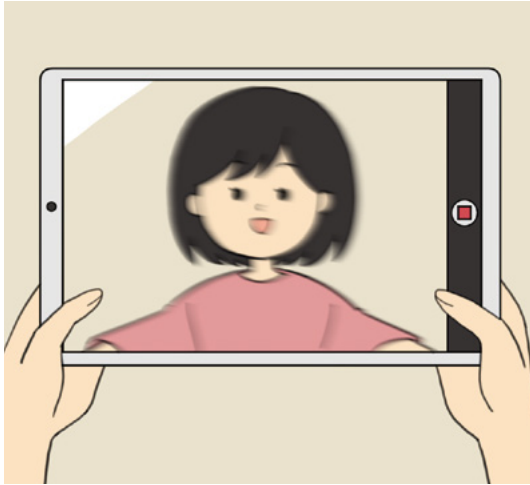
ここでは、^{しゃしん}写真や^{どうが}動画をとるときに^し知っておくべきことや^き気をつけるべきことについて^{まな}学びます。

さいしょにチェックしてみよう

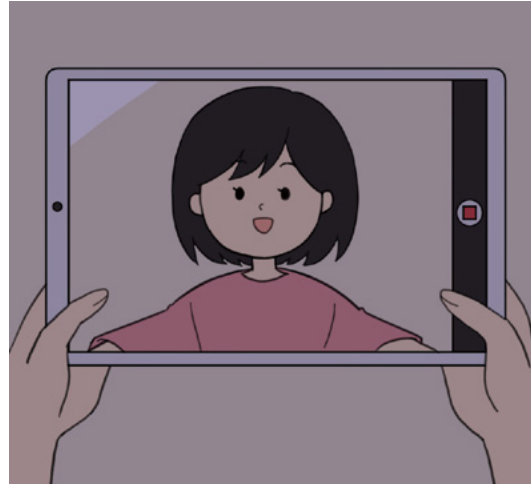
- わたしは、^{じょうず}上手な^{しゃしん}写真の^{かた}とり方を^し知っていると思う^{おも}
- わたしは、^{しゃしん}写真や^{どうが}動画をとるときのマナーを^み身につけていると思う^{おも}
- わたしは、^{かって}勝手に^{しゃしん}写真をとられたときに、^{こうどう}どう行動すればよいか^し知っていると思う^{おも}

たんまつのインカメラを使^{つか}って、自分^{じぶん}の写^{しゃ}真^{しん}をと^とって^とみよう。
ど^どのよう^{よう}にと^とると、上^{じょう}手^ずにと^とれる^るで^でしょう^うか。

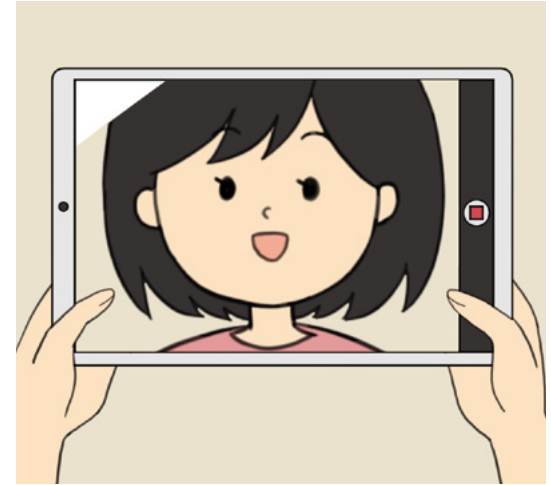




ブレている



くらい



ちか
近すぎる

☆ スキルのポイント

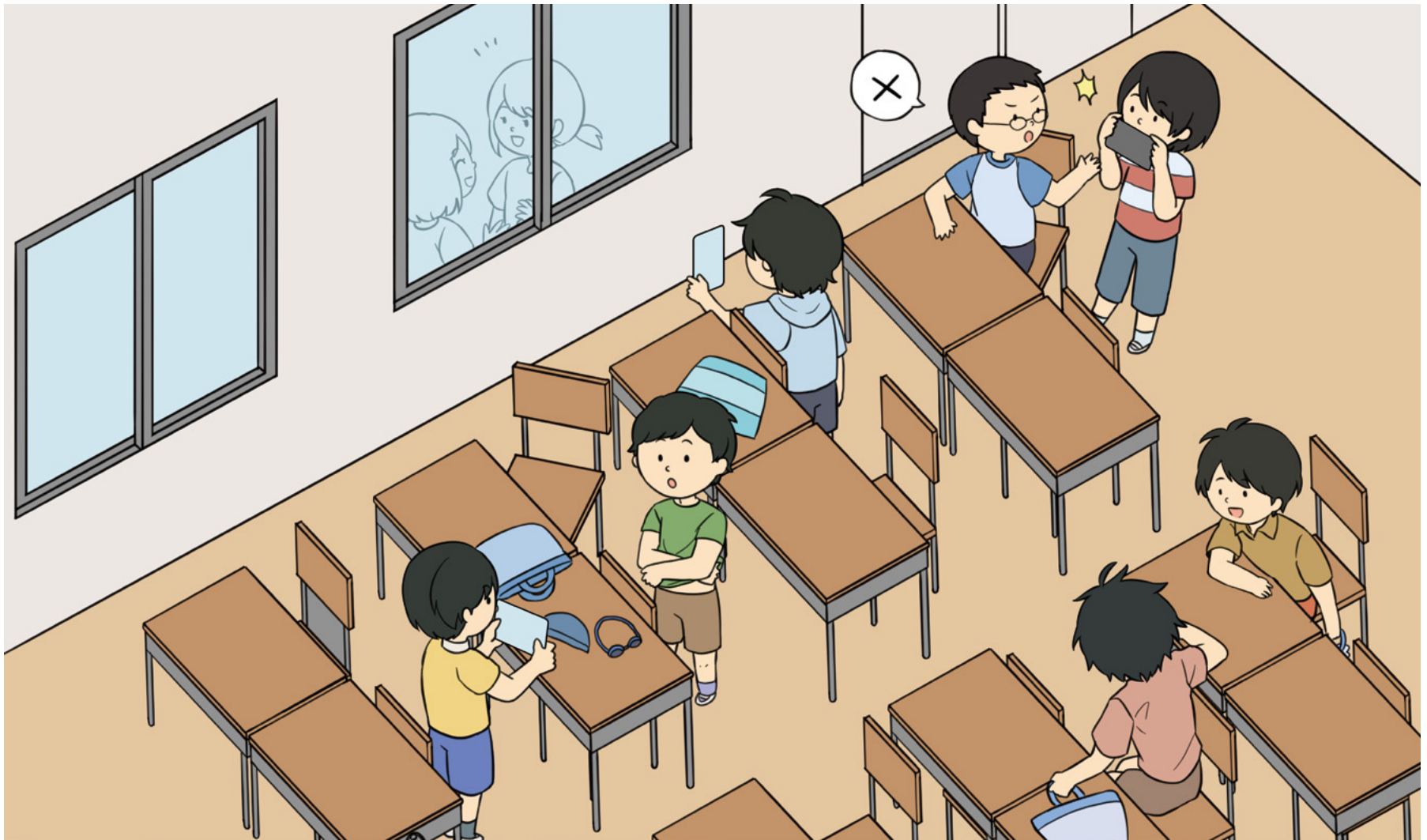
しゃしんをとるときは、3つのことをいしきしてみましよう。

まずは、「手ブレ」です。ブレないように、両手で持ってとりましよう。

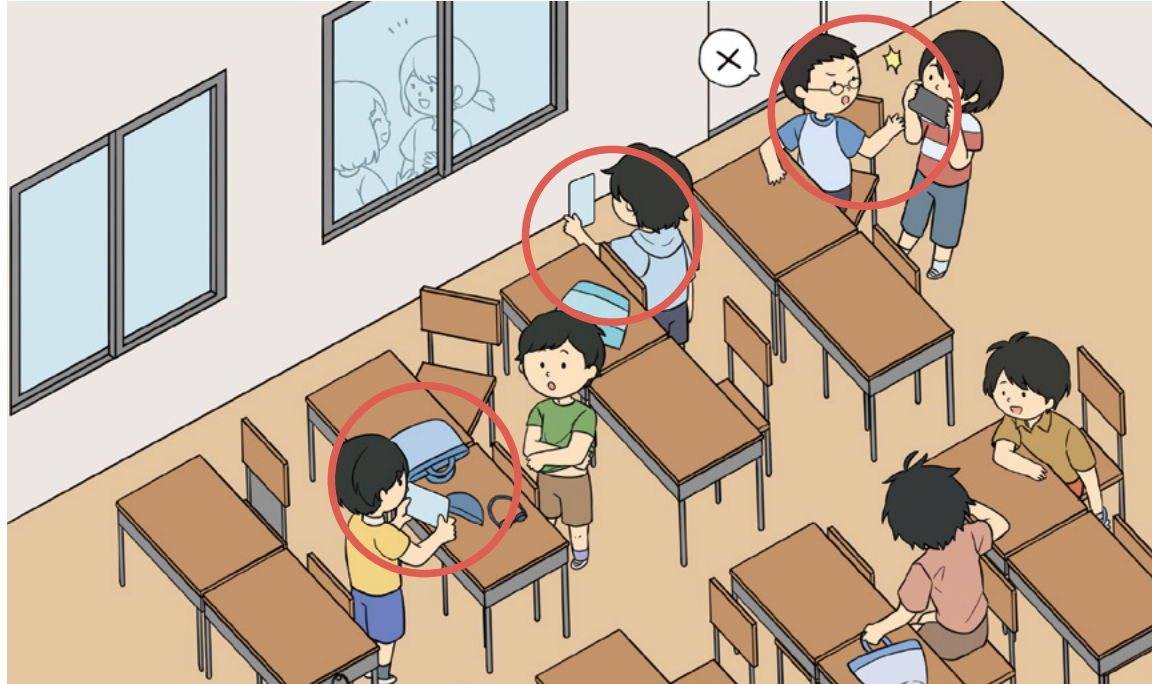
つぎは、「明るさ」です。暗い場所ではなく明るい場所でとりましよう。

さい後は、「いち」です。ちかすぎたり、とおすぎたりしないようにとりましよう。

つぎ
次のイラストで、たんまつの^{つか}使い方^{かた}について^き気になる^きところに○をつけましょう。



かい^{とう}答れい



☆ スキルのポイント

とも^{とも}だちの^{しやしん}写真をとるときに、^{かって}勝手にとってもよいのでしょうか？

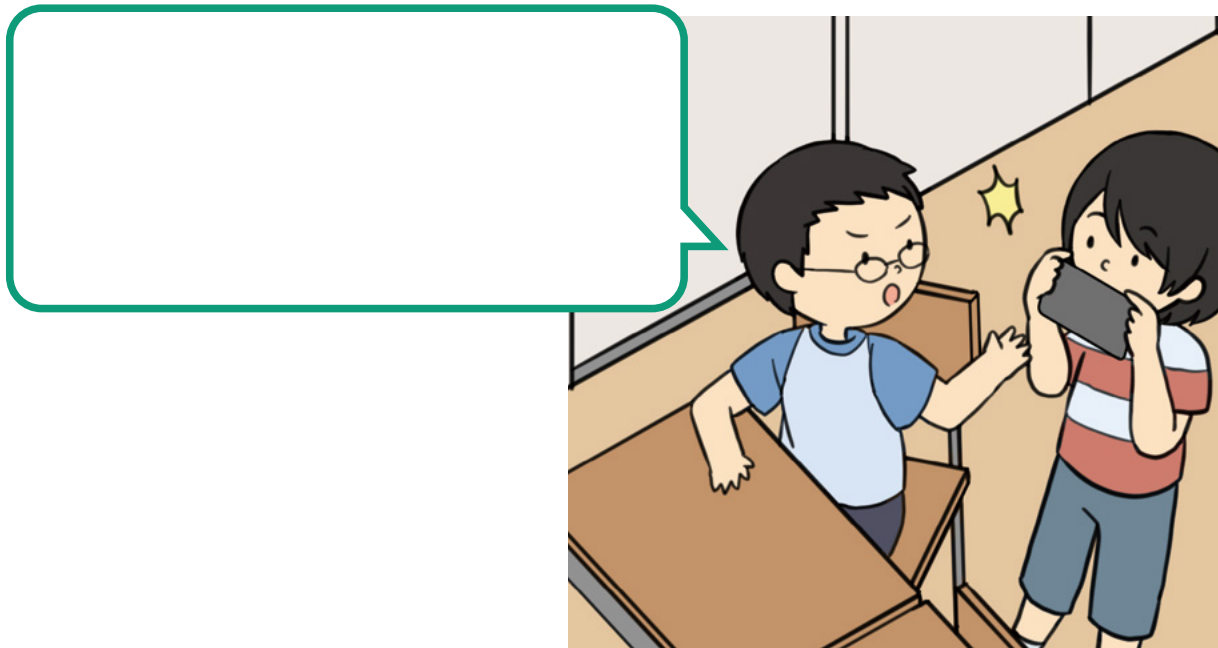
たとえば、^{みすぎなど}水着等のはだかに^{ちか}近い^{しやしん}写真は、^{かって}勝手にってはいけません。

また、^{とも}友だちのことを^{こっそり}こっそりとったり、イヤがっているのにはいけません。

とも^{とも}だちの^{しやしん}写真をとるときは、^{あいて}相手にきよか^とを取るようにしましょう。



とも
友だちが、ふざけてあなたの^{しゃしん}写真を^{かって}勝手にとってきました。
あなたは、とてもイヤな^{きも}気持ちになりました。
こんな^{とき}時、^{あいて}相手にどのようにつたえるとよいでしょうか？



とも
友だちとくらべてみよう



☆ スキルのポイント

とも
友だちがふざけてしゃしんをとってきた場合、きちんと「イヤな気持ち」をつたえるひつようがあります。
また、しゃしん き 写真は記ろくとしてのこってしまいますので、イヤな気持ちをつたえるだけでなく、とったしゃしん け
い 写真を消してもらいましょう。
もしこうしたことがつづくようならば、せんせい 先生にそうだんしましょう。



しゃしん 写真をとる

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

しゃしん どうが
写真や動画は、その時のじょうほうを^き記録したり、だれかにつたえたりするときにとても^{やくだ}役立ちます。しかし、きよかなくとったり、イヤがる^{しゃしん どうが}写真や動画をとることで、だれかを^ずずつときずつけてしまうことにもなります。写真や動画をとるときにはどんな^{てん き}点に^き気をつければよいのか、^{はな あ}話し合ってみましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、^{じょうず しゃしん}上手に写真をとることができる
- わたしは、^{しゃしん どうが}写真や動画をとる時のマナーを^{めい}せつ明することができる
- わたしは、^{かって しゃしん}勝手に写真をとられたときに、^{たい}きちんと対おうすることができる



しら
調べる

ネット上には様々なじょうほうがあり、たんまつを使うとそれらのじょうほうを調べるすることができます。
ここでは、ネットを使って調べるときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、上手なけんさく方ほうについて知っていると思う
- わたしは、たんまつで見てもよいサイトかどうかをはんだんできると思う
- わたしは、とつぜんメッセージが表示されたときに、きちんと対応できると思う



つぎ 次の3つの方ほうで画ぞうけんさくをしてみましょう。
どんなちがいがあるでしょうか？

けんさくワード	けんさくけっか
くだもの	
くだもの きいろ	
くだもの きいろ ほし	



かい^{とう}答れい

けんさくワード	けんさくけっか
くだもの	メロン なし ぶどう かき りんご いちご キウイ
くだもの きいろ	バナナ レモン グレープフルーツ パイナップル パパイア
くだもの きいろ ほし	スターフルーツ

★ スキルのポイント

「くだもの」で^が画ぞうけんさくすると、いろいろなくだもの^{しゃしん}の^で写真が出てきます。

「くだもの きいろ」で^が画ぞうけんさくすると、バナナやレモンなどの^{きいろ}黄色のくだもの^{しゃしん}の^で写真が出てきます。

「くだもの きいろ ほし」で^が画ぞうけんさくすると、^{ほしがた}星形の^{きいろ}黄色のくだもの^{しゃしん}の^で写真ができてます。

スペースを^い入れて^{しら}調べたいキーワードを^{しら}調べることを「アンドけんさく」と^いいます。



スターフルーツ

やす じかん 休み時間にたんまつで、いろいろなサイトをしら 調べているとつぎ 次の3つのサイトをみ 見つけました。
「○ み 見てもよい」「× み 見てはいけない」にわけてみましょう。

1

ゲームのじっきょうを
しているサイト

2

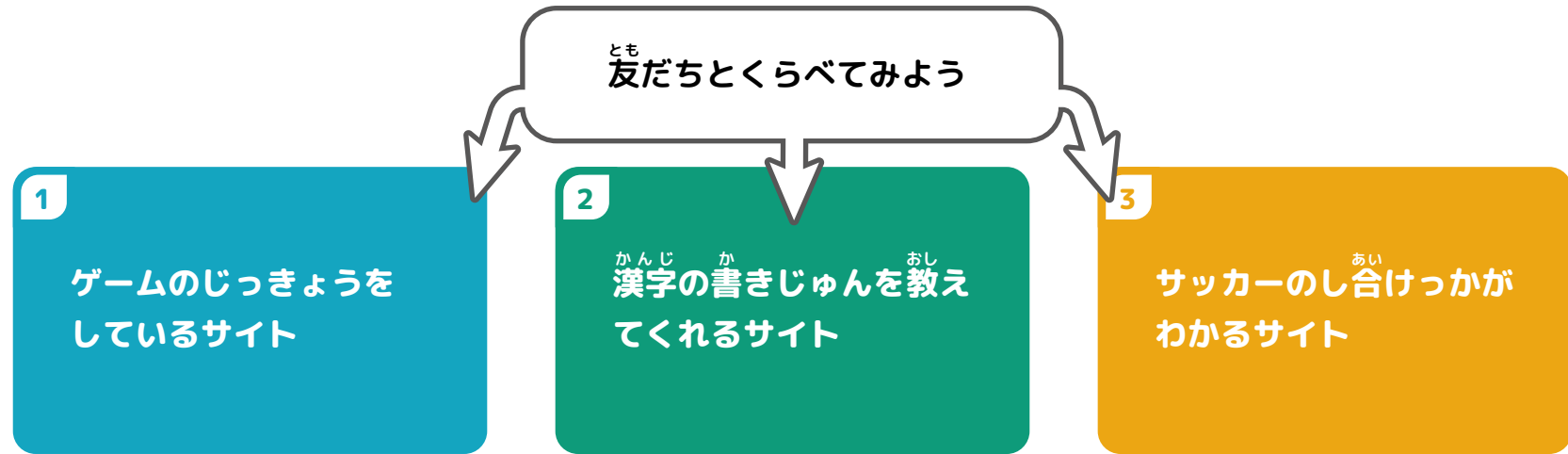
かんじ か 漢字の書きじゅんを おし 教え
てくれるサイト

3

サッカーのしあひ 合っかが
わかるサイト

○ み 見てもよい **A**

B × み 見てはいけない



☆ スキルのポイント

みなさんのクラスには、たんまつの使い^{かた}方にかんするルールがありますか？
たんまつを使う^{つか}前に、どのよう^{まへ}な時間^{じかん}にたんまつを使^{つか}ってもよい^{まへ}か、どのよう^みなサ
イトを見てもよい^{とも}か、友だちや先生^{せんせい}と話し合^{はな}って^あみましょう。



あなたがネットで調べ学習をしていると、とつぜん「ごとうろく ありがとうございます」というメッセージが表じされました。あなたならどのように対おうしますか？



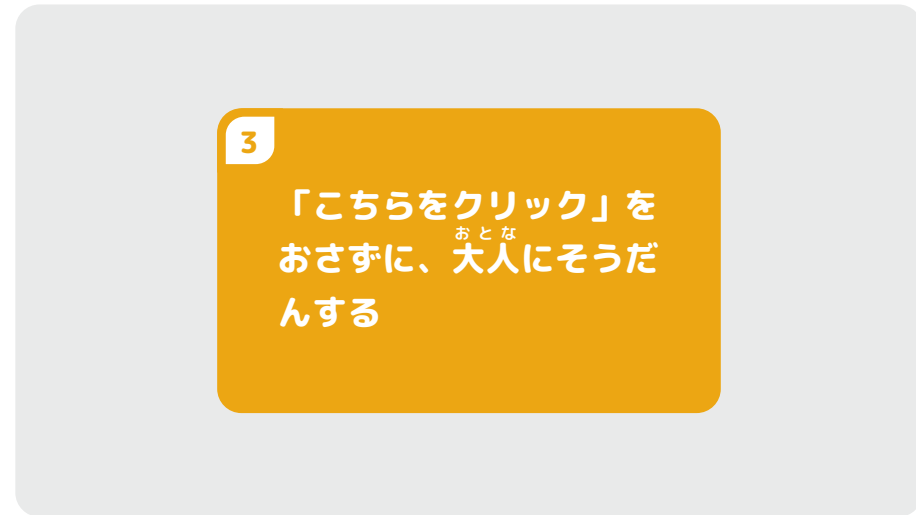
1
すぐに電話して、まちがいであることをつたえる

2
「こちらをクリック」をおして、どんなことが書かれているかを調べる

3
「こちらをクリック」をおさずに、大人にそうだんする



せい 正かい



☆ スキルのポイント

とつぜん、こうしたメッセージが^{ひょう}表じされるととても^{あん}ふ安になりますが、あわてずに、^{おとな}大人にそくだんしましょう。
^{でんわ}電話をしたり、^{さき}クリックをして^{にゅうりよく}れんらく先などを入力したりしてしまうと、そこからあなたの^{あいて}じょうぼうが相手につ
たわってしまいますので、^{けつ}決して^{さき}れんらく先を^{にゅうりよく}入力したりしないようにしましょう。



しら
調べる

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

ネット上にはたくさんのじょうほうがあります。それらを調べるときには、「アンドけんさく」を使ってじょうほうをしぼりこんでいくと、知りたいじょうほうにたどりつきやすくなります。しかし、ネット上のじょうほうはすべてが正しいじょうほうというわけではありません。そのじょうほうは本当なのか、どのような時間にサイトを見てもよいのか、「あやしいな」と思ったときにどう対おうすればよいのかを考えてみましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、じょうず 上手なけんさく ほう 方でしら 調べることができる
- わたしは、たんまつで みて もよい サイトか どうかを はんだん することができる
- わたしは、とつぜんメッセージが ひょうじ 表示されたときに、きちんと対おう することができる



たんまつを使うと、いろいろなし^{てん}点で^{かんが}考えたり、調^{しら}べたことをまとめたりするなど、^{かんが}考えることを助^{たす}けてくれます。ここでは、たんまつを使^{つか}って^{かんが}考えるときに知^しっておくべきことや気^きをつけるべきことについて^{まな}学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、いろいろなデータ^{じょうず}を上手にほぞんできると^{おも}思う
- わたしは、目^めのけんこうを^{まも}守って^{つか}使っていると思^{おも}う
- わたしは、まず^{じぶん}は^{あたま}自分の頭で^{かんが}考えてからたんまつを使^{つか}って^{しら}調べていると思^{おも}う



じょうほうを上手にほぞんしよう

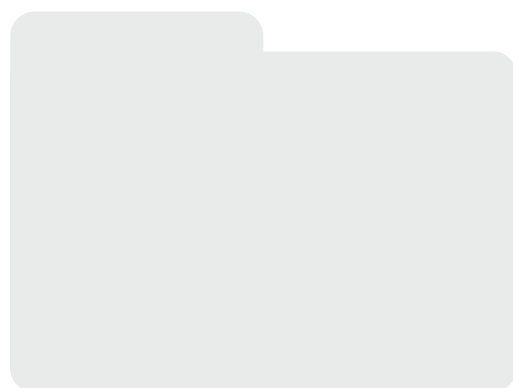
たんまつにいろいろなデータがあります。
このデータをどのフォルダにほぞんするとよいでしょうか。

1
けいさん
計算プリント

2
あさがおのしゃしん
あさがおの写真

3
かんじ
漢字プリント

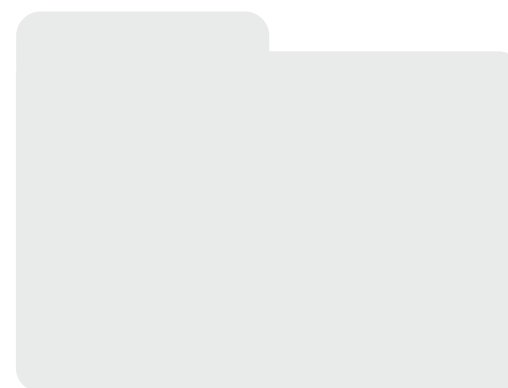
4
あさがり
さか上りをして
どうが
している動画



さんすう
算数のフォルダ



こくご
国語のフォルダ



がぞう
画像のフォルダ

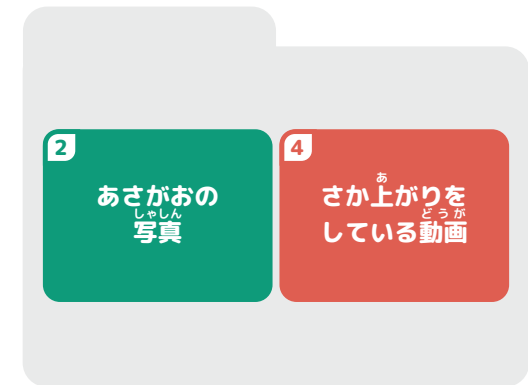
せい 正かい



さんすう
算数のフォルダ



こくご
国語のフォルダ



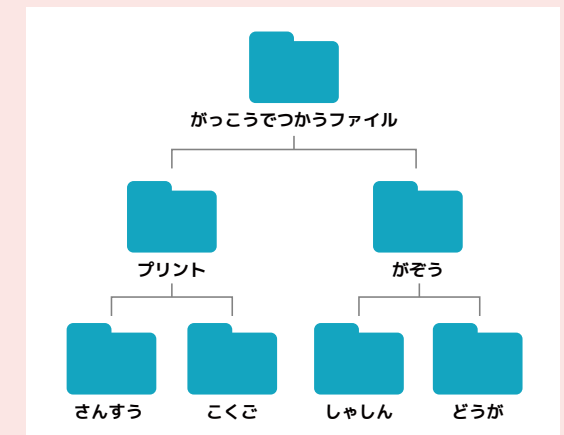
がそふ
画像のフォルダ

☆ スキルのポイント

いろいろなデータをきちんと整理してほぞんすることで、次にそのデータを見たいときにさがしやすくなります。

計算のプリントであれば算数のフォルダに、漢字のプリントであれば国語のフォルダに、写真や動画であれば画像のフォルダに入れておくとよいでしょう。

ふだんの生活と同じように、データも整理整頓ができるとういでしょう。

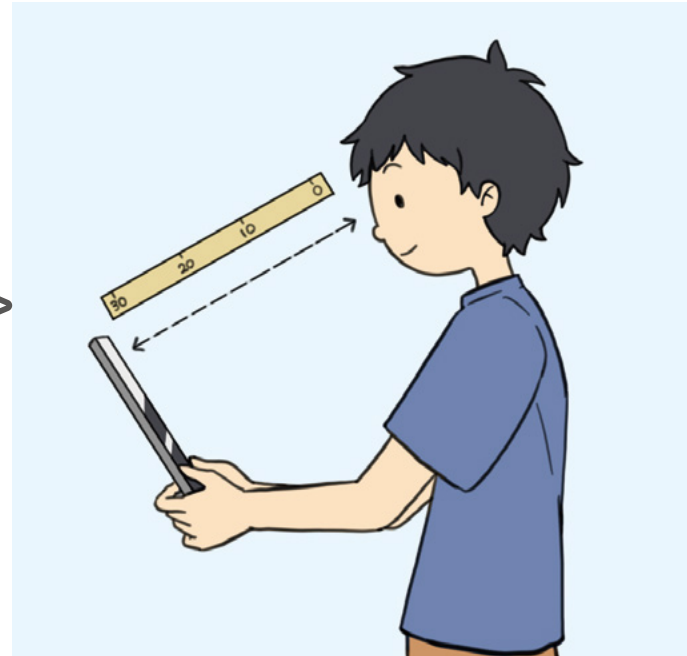


つぎ
次のことをじっさいにやってみましょう。

- ① たんまつを持って、ふだん使っているしせいになりましょう。
- ② 目からたんまつまでのきよりははかってみましょう。



とも
友だちとくらべてみよう



☆ スキルのポイント

たんまつを使うときには、目のけんこうをまもることが大切です。

しゅうちゅうめ ちか
集中すると、目がたんまつに近づきすぎたり、まばたきをしないで見てしまったりすることが多くなります。

め センチメートル じょう
目をたんまつから30 c m 以上はなしてみるために、どのくらいが30 c m なのかはかってみましょう。

また、30分には1回はたんまつから目をはなして20秒以上遠くを見たり、ゆっくりとまばたきをしたりするようにしましょう。



わからないときにどうすればよいかな

あなたは、「キリンの首はなぜ長いのだろう？」とふしぎに思いました。

あなたはこのあとどのように行動しますか？

次の中から1つえらんでください。

1

すぐにたんまつで調べる

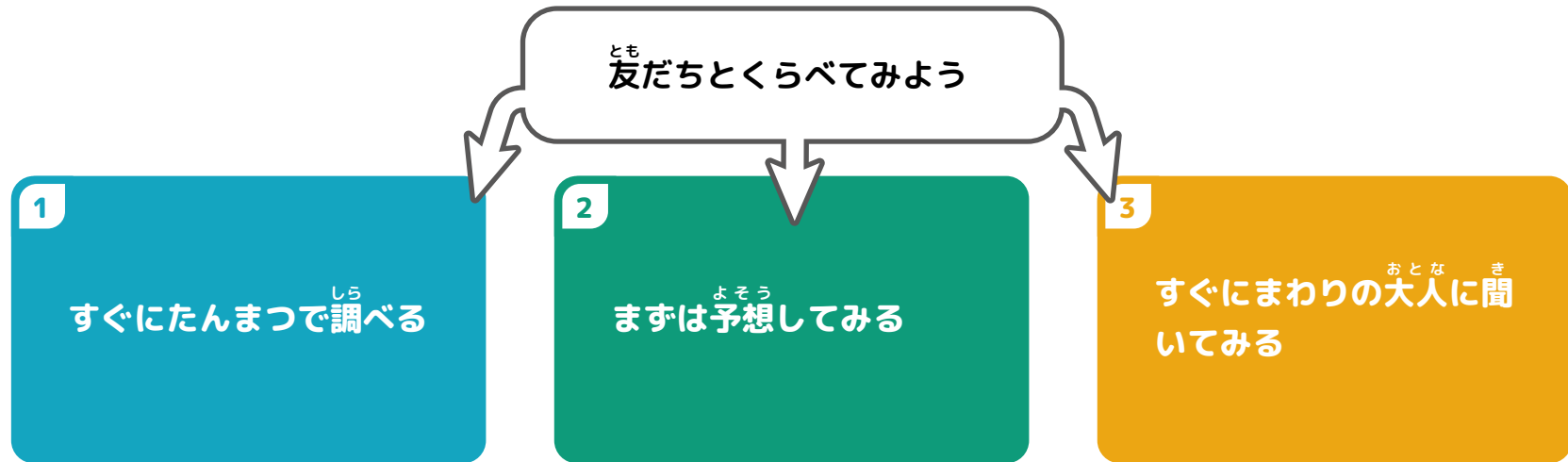
2

まずは予想してみる

3

すぐにまわりの大人に聞いてみる





★ スキルのポイント

たんまつを使うと様々なじょうほうが調べられます。もちろんそうした方ほうで調べたり、図書室で調べたり、くわしそうなおとなき 聞いてみたりして、答えを見つけることも大切です。

しかし、調べたり、聞いてみたりする前に、自分で予想してみることも大切です。

「なぜなのかな」と自分で考えてから、調べたり、聞いてみたりしてみましよう。





まとめ

じょうず つか 上手に使うために

「かんが 考える」ためには、じょうほうをせいりしておくことが大切です。きちんとほぞんし、いつでもとりだせるようにしましょう。

また、目のけんこうを守りながらつかうことも大切です。特に、しゅうちゅうつかって使っているときこそ、めをはなしてつかっているかをチェックしてみましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、いろいろなデータをじょうず上手にほぞんすることができる
- わたしは、目のけんこうを守りながらつかうことができる
- わたしは、まずは自分のあたまでかんがえてからたんまつを使ってしらべることができる



たんまつを使うと、いろいろなじょうほうを友だちときょう有したり、まとめたことをわかりやすく発表したりすることができます。ここでは、たんまつを使ってきょう有したり、発表したりするときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

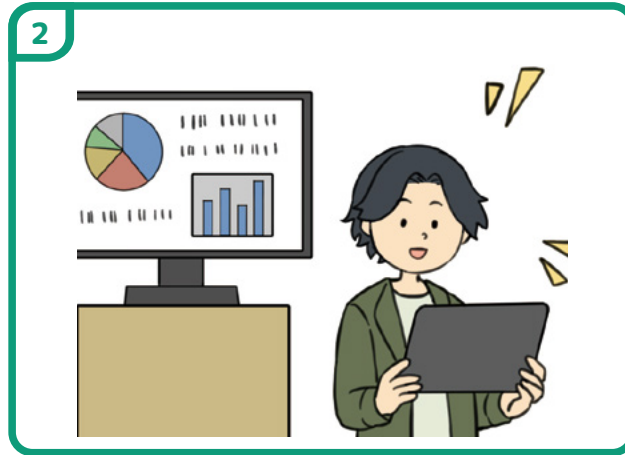
さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、たんまつを使って上手に発表できると思う
- わたしは、友だちの発表をきちんと聞いている思う
- わたしは、自分の作品が勝手に書きこまれたとき、きちんと対おうできると思う

つか はっぴょう ようす
たんまつを使った発表の様子です。クラスの前で発表しています。
じょうず はっぴょう おも
上手な発表だと思いうじゅんにならべてみましょう。



ずっとたんまつをみて発表している

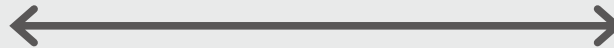


き聞いている人を見て発表している



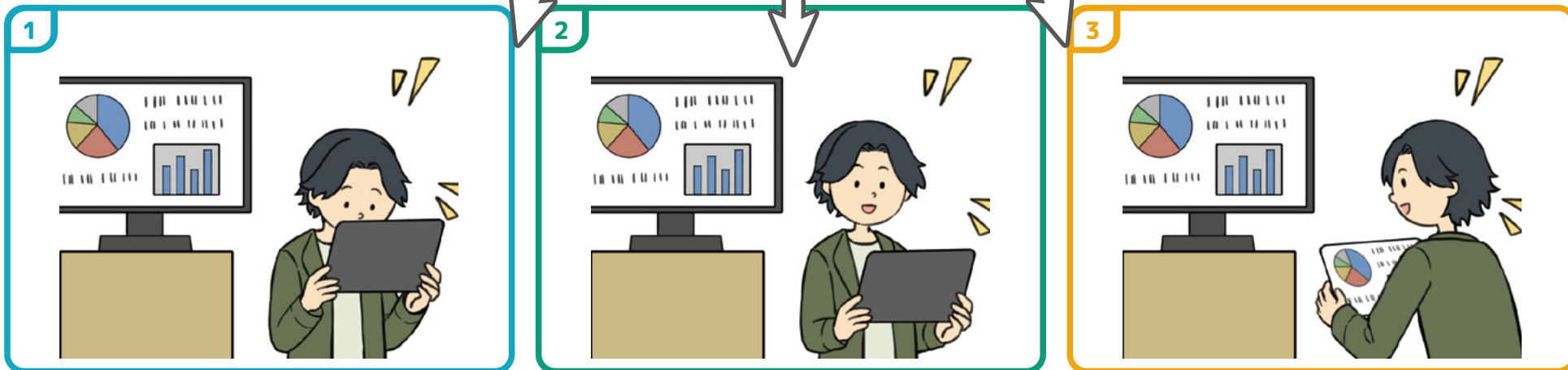
モニターをみて発表している

じょうず
とても上手



じょうず
上手ではない

とも
友だちとくらべてみよう

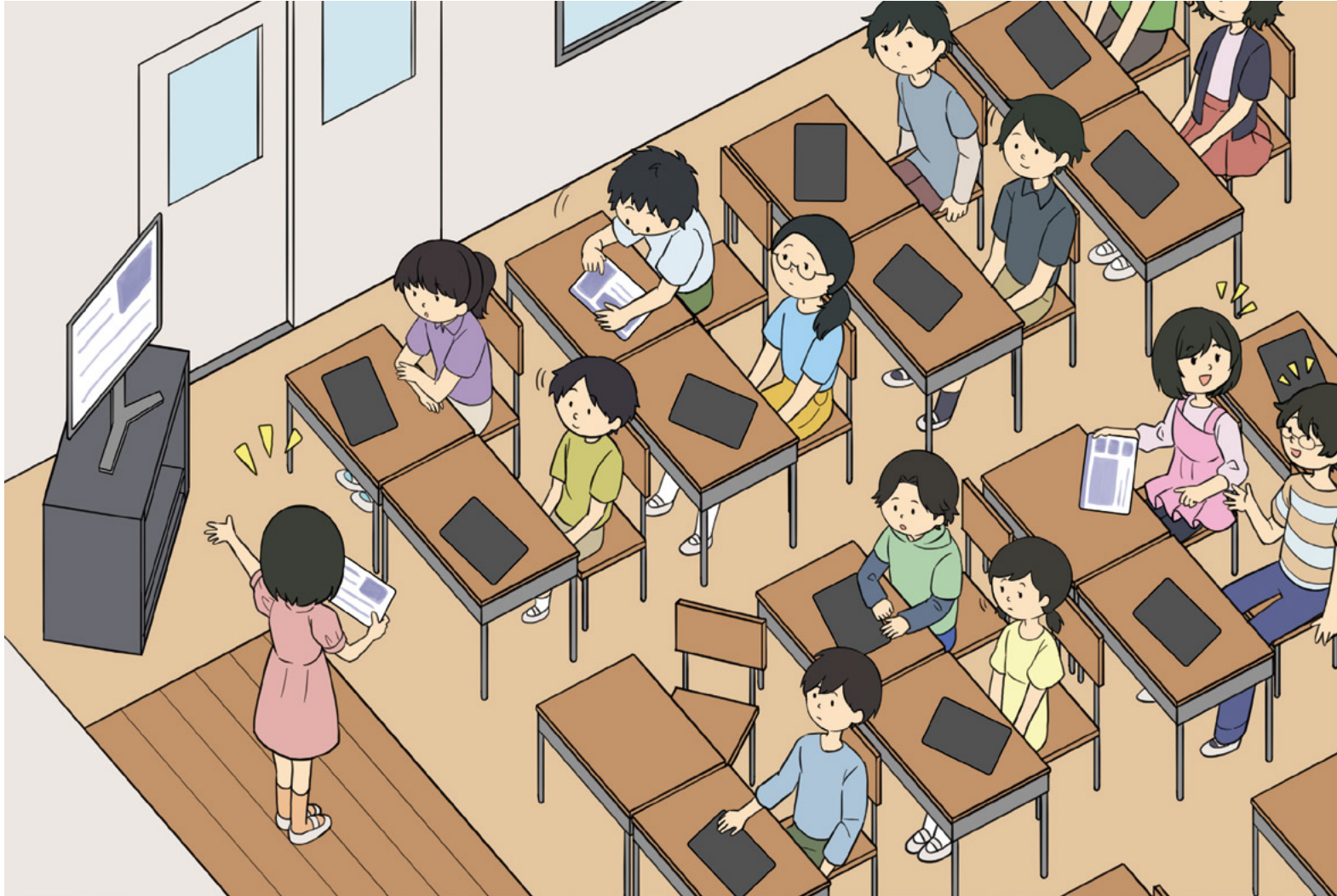


★ スキルのポイント

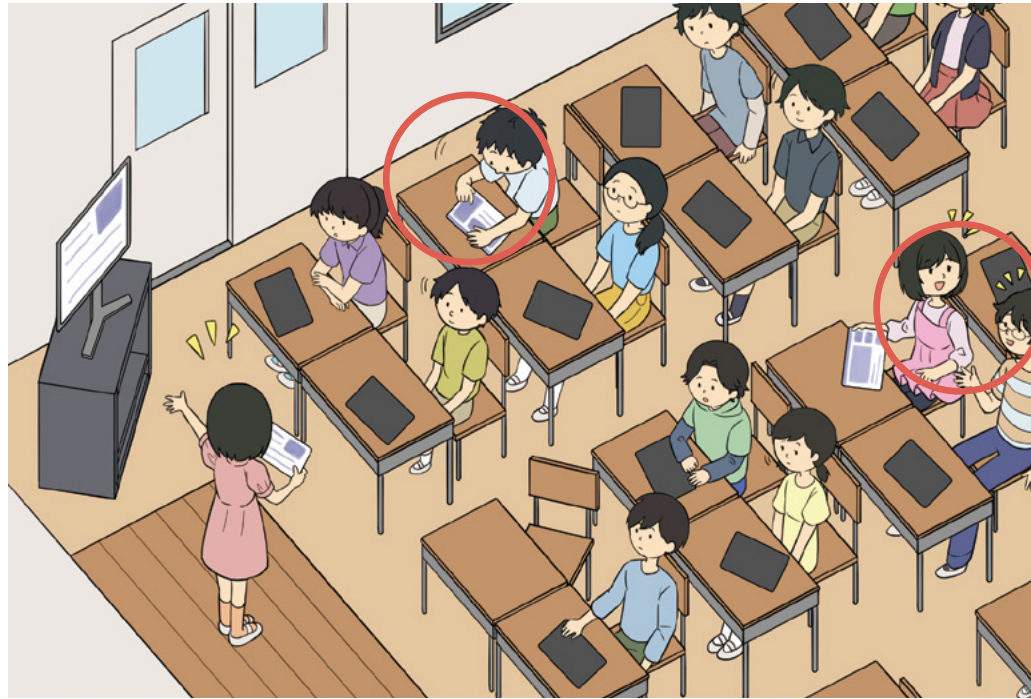
たんまつやモニターを^みながら話^{はな}してしまうと、どうしても声^{こえ}が前^{まえ}にとどきに^きくくなります。できるだけ、聞^きいている人^{ひと}の方^{ほう}を向^むいて発表^{はっぴょう}するとよいでしょう。

また、声^{こえ}の大き^{おお}さや話^{はな}す速^{はや}さなどもくふうしてみましよう。どのような声^{こえ}の大き^{おお}さや話^{はな}す速^{はや}さだと、聞^ききやすい発表^{はっぴょう}になるか、ためしてみましよう。

つぎ
次のイラストで、**発表の聞き方**について気になるところに○をつけましょう。



とう かい答れい



☆ スキルのポイント

とも はっぴょう
友だちが発表をしているときに、きちんと聞くことができているでしょうか？
とも はっぴょう
友だちが発表をしているのに、たんまつをさわっていたり、とも はな
友だちと話をしていたりしていることはありませんか？
はっぴょうしゃ はな
発表者が話しやすいように、き かんが
聞くためのくふうも考えてみましょう。



かってか勝手に書きこまれたら

自分のつくった作品を、みんなが見られるように公開したところ、その作品に落書きをされてしまいました。あなたならどのように対おうしますか。
次の3つの行動を「○ やった方がよい」「× やらない方がよい」にわけてみましょう。

1

くやしいので
ほかひとの作品に
落書きする

2

その落書きの様子を
記しておく

3

落書きされたことを
先生にそうだんする

○ やった方がよい **A**

B × やらない方がよい



○ やった方がよい **A**

2

らくが
き
その落書きの様子を
き
記録しておく

3

らくが
き
落書きされたことを
せんせい
先生にそうだんする

B × やらない方がよい

1

くやしいので
ほか
ひと
さくひん
他の人の作品に
らくが
落書きする

★ スキルのポイント

クラスの他の人の作品を自由に見ることができるのは、とてもべんりですが、なかには勝手に作品に書きこみをしたり、落書きをしたりする人もいます。そんなときは、まずはその落書きの様子を記録しましょう。

画面の様子を記録することをスクリーンショットと言います。

そのスクリーンショットとともに先生にそうだんしましょう。





まとめ

じょうず つか 上手に使うために

たんまつ^{つか}を使って「きょう有^{ゆう}」や「発表^{はっぴょう}」を行う^{おこな}場合には、相手^{あいて}のことをいしきするひつようがあります。どんな人^{ひと}がこのじょうほう^うを受けとるのかを想^{そう}ぞうしながら、「どうすれば相手^{あいて}につたわりやすいかな」ということを考^{かんが}え、くふうしてみましよう。

チェックしてみよう

- わたしは、たんまつ^{つか}を使って上手^{じょうず}に発表^{はっぴょう}することができる
- わたしは、友だち^{とも}の発表^{はっぴょう}をきちんと聞^きくことができる
- わたしは、自分^{じぶん}の作品^{さくひん}に勝手^{かって}に書^かきこまれたとき、きちんと対^{たい}応^{おう}することができる



つくる

たんまつを使うと、いろいろなアイデアを表現したり、友達といっしょにしりょうをつくったり
することができます。

ここでは、たんまつを使って何かをつくる時に知っておくべきことや気をつけるべきことについて
学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、スライドを上手にデザインすることができると思う
- わたしは、作品をつくる時に、どんなことに気をつければよいかを知っていると思う
- わたしは、たんまつが動かなくなったときに、きちんと対応できると思う

クラスメイトに、あさがおのせい長の様子^{ちょう ようす}をしょうかいします。
どのスライドが^{ちょう ようす}つたわりやすいでしょうか。つたわりやすいじゅんにならべましょう。

1

5日後^{いちご} 1ヶ月後^{かげつご} 2ヶ月後^{かげつご}



なん 何まいかの ^{しゃしん} 写真をのせたスライド

2



^{しゃしん} 写真だけをのせたスライド

3

あさがおが ^{はな} たくさんの花を
さかせました。

^{もじ} 文字だけで ^{せつめい} 説明したスライド

つたわりやすい



つたわりにくい



かい^{とう}答れい

つたわりやすい

1

にちご
5日後



かげつご
1ヶ月後



かげつご
2ヶ月後



2



3

つたわりにくい

あさがおが
たくさんの^{はな}花を
さかせました。

☆ スキルのポイント

もじ 文字だけでつたえるよりも^{しゃしん}写真などを^{つか}使ってスライドをつくるとつたわりやすくなります。

また、^{しゃしん}写真を^{なん}何まいか^{つか}使って、あさがおの^かへん化の様子もわかると、^{ちよう}どのようにせい長したのかがつたわりやすくなりますね。

すこう ぎょう え
図工のじゅ業で、絵をかくことになりました。

つぎ こうどう もんだい もんだい
次の3つの行動を、「○問題はない」「×問題がある」にわけてみましょう。

1

とも え じょうず
友だちの絵が上手だった
ので、すべてマネしてか
いて、先生に^{せんせい}てい出した^{しゅつ}

2

み え
ネットで見つけた絵が
じょうず
上手だったので、すべて
マネしてかいて、先生に^{せんせい}
てい出した^{しゅつ}

3

とも
友だちのアドバイスをさ
ん考^{こう}にして絵^えをかいて、
先生に^{せんせい}てい出した^{しゅつ}

○ ^{もんだい}問題はない A

B × ^{もんだい}問題がある

○ もんだい
 問題はない A

 3
 とも
 友だちのアドバイスをさ
 ん考こうにして絵えをかいて、
 せんせい
 先生せんせいにてい出しゅつした

 B × もんだい
 問題がある

 1
 とも
 友だちの絵えが上手じょうずだった
 ので、すべてマネしてか
 いて、先生せんせいにてい出しゅつした

 2
 ネットで見つめた絵えが
 上手じょうずだったので、すべて
 マネしてかいて、先生せんせいに
 てい出しゅつした

☆ スキルのポイント

上手じょうずな人ひとのマネをすることは、うまくなる近道ちかみちともいわれますので、マネをすることは悪いことではありません。しかし、友だちの絵えやネットで見つめた絵えを勝手にマネして、自分じぶんの絵えとしててい出しゅつしてはいけません。

先生せんせいや友だちのアドバイスをさん考こうにしなが、自分じぶんならではの絵えをかいてみましょう。





たんまつが動かなくなったときは

あなたがたんまつを使って発表しりょうを作っていると、とつぜんたんまつが動かなくなってしまいました。
次の行動の中から、あなたならどうするかを1つえらんでください。

1

動くまで、何度も強く
タップしてみる

2

動くまで少し待ってみて
動かなければさい起動を
する

3

「動かない！」と
いって大さわぎする

※「さい起動」とは一度電げん
を切ってもう一度電げんを
入れ直すことです。



せい 正かい

2

動かすまで少し待ってみて
動かなければさい起動を
する

☆ スキルのポイント

たんまつを使っているとき、とつぜん動かなくなることがあります。そんなとき、つい何度も強くタップしたり、「動かない！」と大さわぎしたりしてしまいたくなりますが、動かすまで少し待ってみるといっても大切です。

少し待って動かなければ、先生にそうだんしてからたんまつをさい起動してみましよう。





つくる

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

え ぶんしょう しゃしん さくひん ひといがい かって つか けんり
絵や文章、写真などの作品について、つくった人以外は勝手にそれを使ってはいけないという権利のことを「ちょさくけん」と言います。

とも さくひん じょう しゃしん ぶんしょう かって つか
友だちの作品をマネしたり、ネット上の写真や文章を勝手に使うこともできません。どうしても使いたいときは、つくった人に使ってもよいかを聞くようにしましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、スライドを上手にデザインすることができる
- わたしは、作品をつくるときに、どんなことに気をつければよいかを知っている
- わたしは、たんまつが動かなくなったときに、きちんと対応することができる



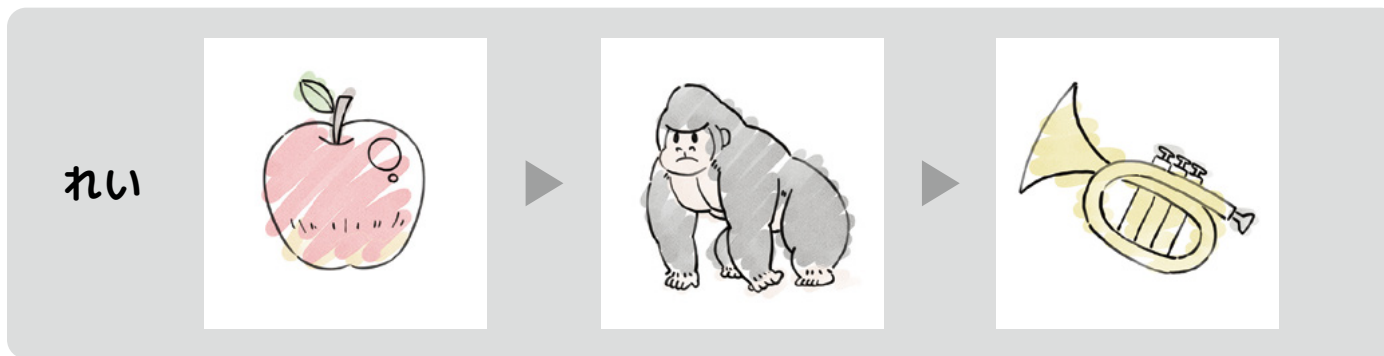
たんまつ^{つか}を使うと、クラスや学校内^{がっこうない}だけでなく、世界中^{せかいじゅう}の人^{ひと}とやり取り^としたり、交流^{こうりゅう}したりすることができます。

ここでは、たんまつ^{つか}を使って交流^{こうりゅう}するときに知^しっておくべきこと^きや気^きをつけるべきこと^きについて学^{まな}びます。

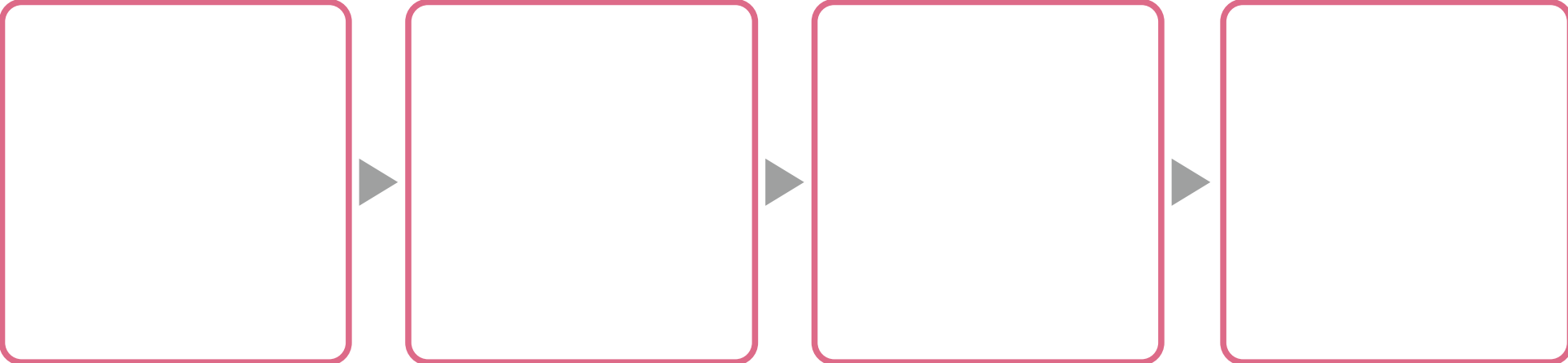
さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、話^{はな}す以外^{いがい}の方^{ほう}で友^{とも}だちと上^{じょうず}手に交^{こうりゅう}流^{りゅう}するこ^{こと}がで^{でき}ると思^{おも}う
- わたしは、メッセ^きージをおくるときに、ど^どんなこ^{こと}に気^きをつ^{つけ}ればよ^よいかを^し知^しっている^らと思^{おも}う
- わたしは、グル^{へんじ}ープのチャ^{たいおう}ットで返^{おも}事^じがない^らとき^きに、き^きちん^{ちん}と対^{たい}応^{おう}でき^{でき}ると思^{おも}う

とも ことば つか え こうりゅう
友だちと**言葉**を使わず、**絵**だけで交流できるでしょうか？
え
絵でしりとりをしてみよう。



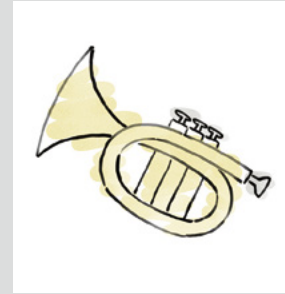
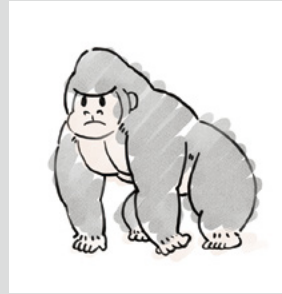
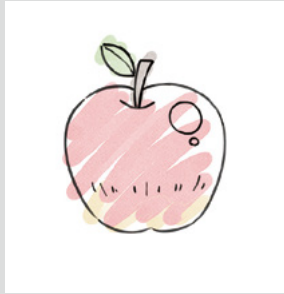
いちばんめ ひと ことば え
一番目の人は「あ」ではじまる**言葉**の絵をかこう



The image shows four empty rounded rectangular boxes arranged in a horizontal line, connected by right-pointing arrows. These boxes are intended for drawing the first four words of a word chain starting with 'あ'.

どのようなことを感じたか、ふりかえってみよう

れい



☆ スキルのポイント

「言葉」を使う交流には、顔を見て話す方ほうや、電話のように声だけで交流する方ほう、チャットのように文字だけで交流する方ほうなど、様々な方ほうがあります。

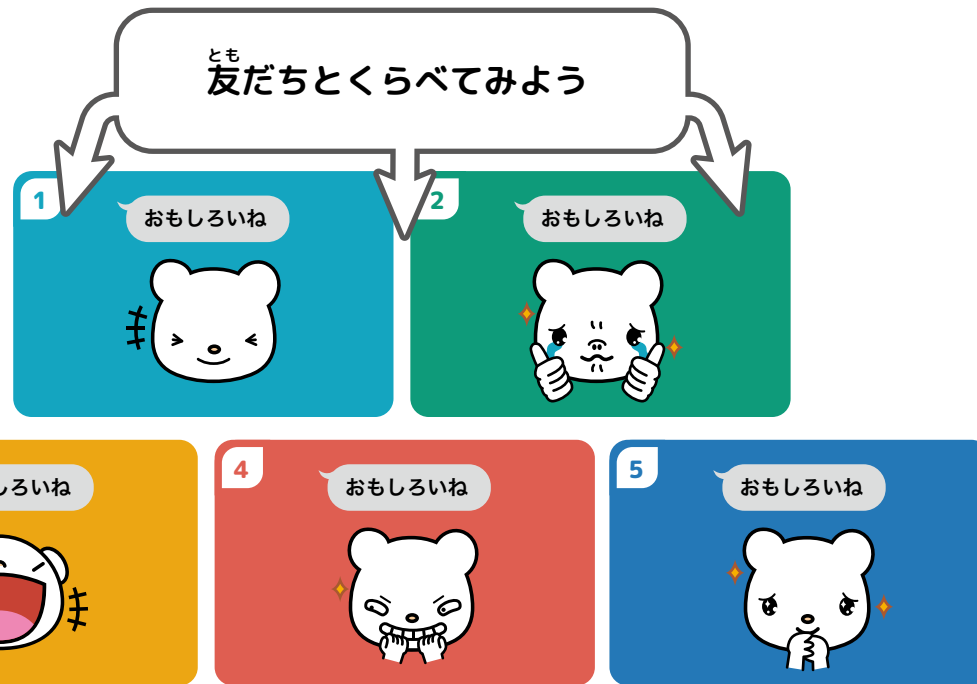
もちろん「言葉」はべんりですが、言葉い外の方ほうにも様々なコミュニケーションの方ほうがあります。どのような方ほうでコミュニケーションをとれるかを考えるとともに、そのときにどのようなことに気をつければよいかも考えてみましょう。

とも つぎ
 友だちから次のメッセージがとどきました。どのような気持ちで送ったと思いますか。
 つぎ おく とも きも
 次の4つのスタンプを送った友だちの気持ちを、「おもしろかった気持ち」「いじわるな気持ち」にわけて
 みましよう。



おもしろかった気持ち **A**

B いじわるな気持ち



☆ スキルのポイント

おな 同じスタンプや絵文字でも、ひとによって感じ方がちがうこともあります。

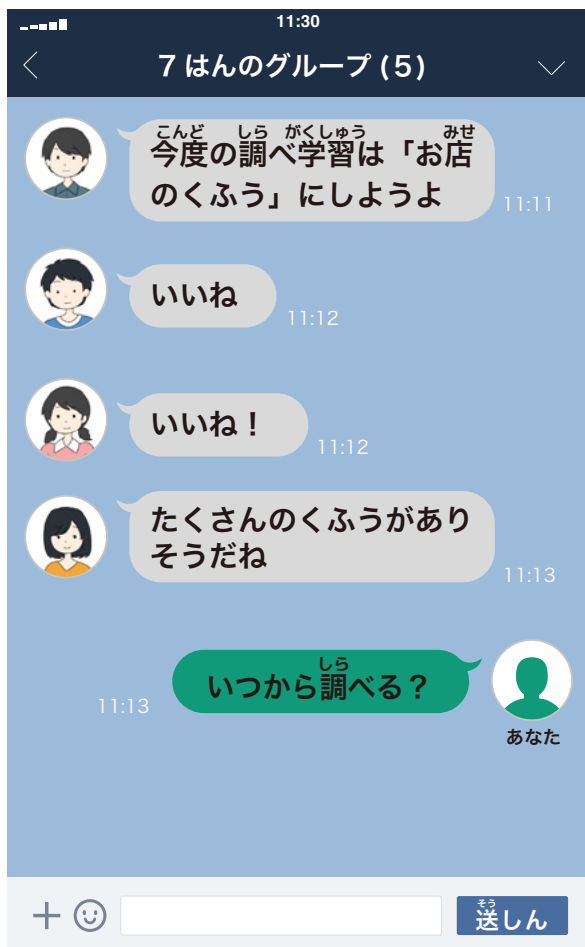
チャットでは、相手の顔が見えないので、自分が「おもしろい」という気持ちをつたえようとしたスタンプが、相手は「いじわる」という気持ちで受け取ってしまうこともあります。

相手にごかいされないかな？と考えながら、スタンプや絵文字を送るようにしましょう。



あなたが、グループのチャットで調べ学習について話し合いをしていると、すぐに友だちからの返事がありませんでした。

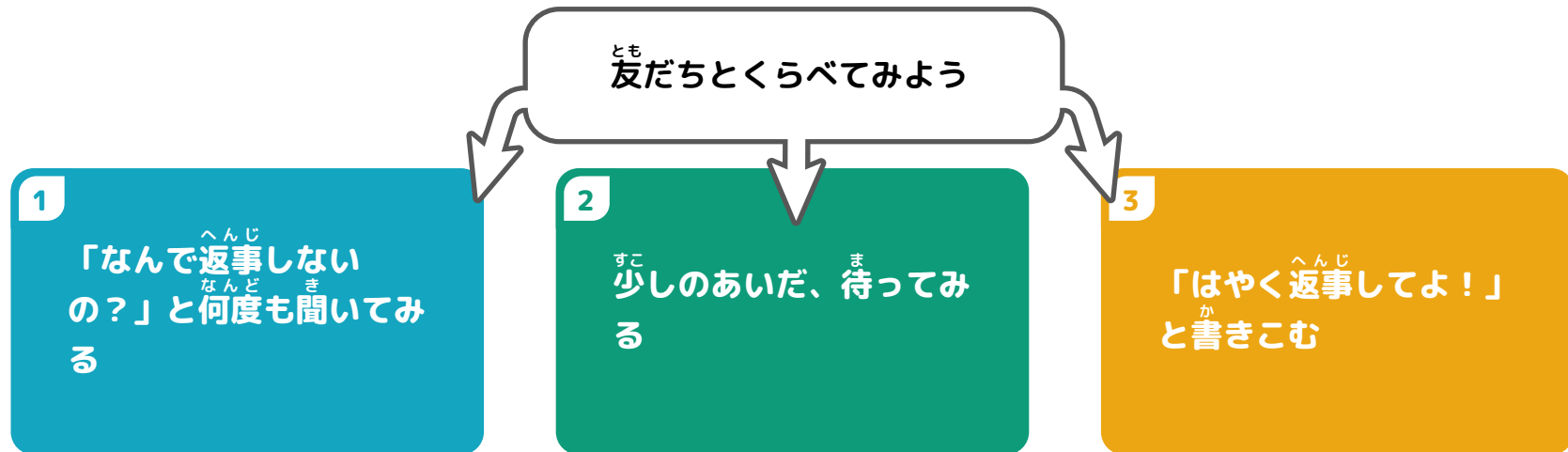
あなたはどのように対おうしますか。1つえらんでみましょう。



1 「なんで返事しないの？」と何度も聞いてみる

2 少しのあいだ、待ってみる

3 「はやく返事してよ！」と書きこむ



★ スキルのポイント

グループのチャットで交流する場合、すぐに返事がない時もあります。

もしかしたら、友だちはあなたのメッセージをまだ読んでいないのかもしれない、読んだけどなやんでいて返事ができないのかもしれない、というかのうせいもあります。いろいろなかのうせいを想ぞうするとともに、返事がなければ、次の日に直せつ聞いてみましょう。



こうりゅう
交流する

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

たんまつをつか
たんまつを使うと、いろいろなひと とうりゅう
と交流することができます。しかし、かお み
顔が見えないあいて とうりゅう
相手と交流するとき
は、じぶん きも
自分の気持ちがじょうず
上手につたわらないこともあります。
あいて そう
相手のことをそう
想ぞうしながら、とうりゅう
交流するようにしましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、はな がい ほう
話す以外のほう
とも
友だちとじょうず とうりゅう
上手に交流することができる
- わたしは、メッセージをおくるときに、どんなことにき
気をつければよいかをし
知っている
- わたしは、グループのチャットでへんじ
返事がないときに、きちんとたいおう
対応できる



たんまつは、^{がっこう}学校だけでなく、^{いえ も かえ}家に持ち帰って^{つか}使うこともできます。

^{いえ しゅくだい}家で宿題をしたり、^{とも}友だちと^{だい}いっしょにか題のつづきをしたりと、^{いえ}家でたんまつを^{つか}使うことで、^{さまざま}様々な^{がくしゅう おこな}学習を行うことができます。

ここでは、たんまつを^{いえ}家で^{つか}使うときに^し知っておくべきことや^き気をつけるべきことについて^{まな}学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、たんまつを^{いえ}家で^{つか}使う^{とき}時には、^{ひと はな あ}おうちの人と話し合っ^きてルールを決め、ルールを^{まも}守^{つか}って使うことができていると思う
- わたしは、たんまつを^{いえ}家で^{つか}使う^{とき}時には、「^{がくしゅう もく}学習の目^{つか}てき」で使うことができていると思う
- わたしは、たんまつを^{いえ}家で^{つか}使う^{とき}時には、^おトラブルが起きないように^{つか}使うことができていると思う



かてい
家庭でのルールをつくろう

おうちの人と話し合っひと はな あて、家いえにたんまつも かえを持ち帰ったときの「家庭かていのルール」と「くふうかんが」を考えましょう。

かてい
家庭のルール

①たんまつ <small>つか</small> を使っ <small>じかん</small> てもよい時間は、	じ時 ぶん分 ~ じ時 ぶん分
②たんまつ <small>つか</small> を使っ <small>ばしょ</small> てもよい場所は、	

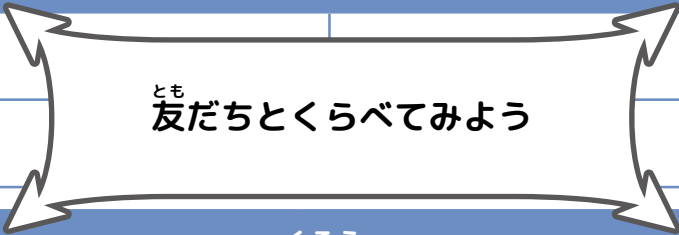
ひと かんが
おうちの人と考えたルール

①	③
②	④

くふう

①たんまつをじゅう <small>でん</small> 電しわすれないためのくふう	
②たんまつを <small>いえ</small> 家におきわすれないためのくふう	



かてい 家庭のルール	
① たんまつ ^{つか} を使ってもよい時間 ^{じかん} は、	じ 時 ぶん 分 ~ じ 時 ぶん 分
② たんまつ ^{つか} を使ってもよい場所 ^{ばしょ} は、	
ひと かんが おうちの人と考えたルール	
①	 <p>とも 友だちとくらべてみよう</p>
②	
くふう	
① たんまつをじゅう ^{でん} 電しわすれないためのくふう	
② たんまつをいえ ^{いえ} 家におきわすれないためのくふう	

★ スキルのポイント

たんまつをいえ^{いえ}家で使う^{つか}ときは、使^{つか}ってもよい時間^{じかん}や場所^{ばしょ}について、おうちの人^{ひと}と話しあ^あって決^きめるようにしましょう。

また、少^{すく}なくとも、ねる1時間前^{じかんまえ}にはたんまつを使^{つか}わないようにしましょう。

そして、部^へ屋^やや画^がめんの明^{あか}るさ、目^めからたんまつまでのきより、30分^{ぶん}に1回^{かい}はたんまつから目^めをはなすなど、目^めをまも^{まも}る行^{こう}動^{どう}をするようにしましょう。



「学習の目てき」と言えるのかな

つぎ
次の3つの行動は、「学習の目てき」での使い方と言えるのでしょうか？

「○ 学習の目てきと言える」と「× 学習の目てきと言えない」にわけてみましょう。

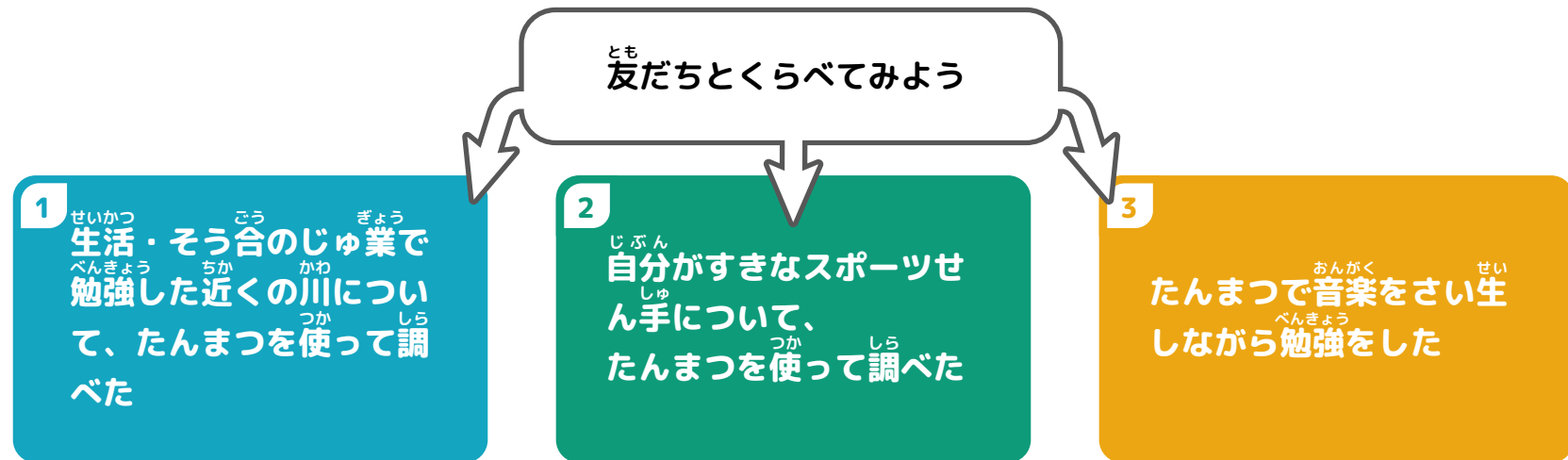
1
せいかつ
生活・そう合のじゅ業で
べんきょう
勉強したちか
近くのかわ
川につい
て、たんまつを使つてしら
調べた

2
じぶん
自分がすきなスポーツせ
んしゅ
ん手について、
たんまつを使つてしら
調べた

3
たんまつでおんがく
音楽をさいせい
しながらべんきょう
勉強をした

○ 学習の目てきと言える **A**

× 学習の目てきとは言えない **B**



★ スキルのポイント

たんまつは、がくしゅう 学習の もく 目てきで つか 使うために がっこう 学校から だ 出されているものです。

いえ 家でも、がっこう 学校のルールを おも 思い出しながら、「これは がくしゅう 学習の もく 目てきと言えるのかな」と かんが 考えて つか 使うようにしましょう。

もし、「これは がくしゅう 学習の もく 目てきと言えるのかな？い どうなのかな？」と まよ 迷ったときは、うち おうちの人や せんせい 先生に そう 相談して ま みましょう。



じぶんの 自分もやってしまいそうなトラブルは

つぎ
次の3つのことを自分もやってしまいそうだなと思うじゅんにならべてみましょう。

1

ジュースを飲んでいて、
たんまつに
こぼしてしまう

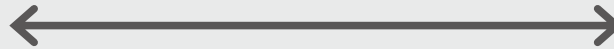
2

持ち帰るときに、
たんまつを
ぶつけてしまう

3

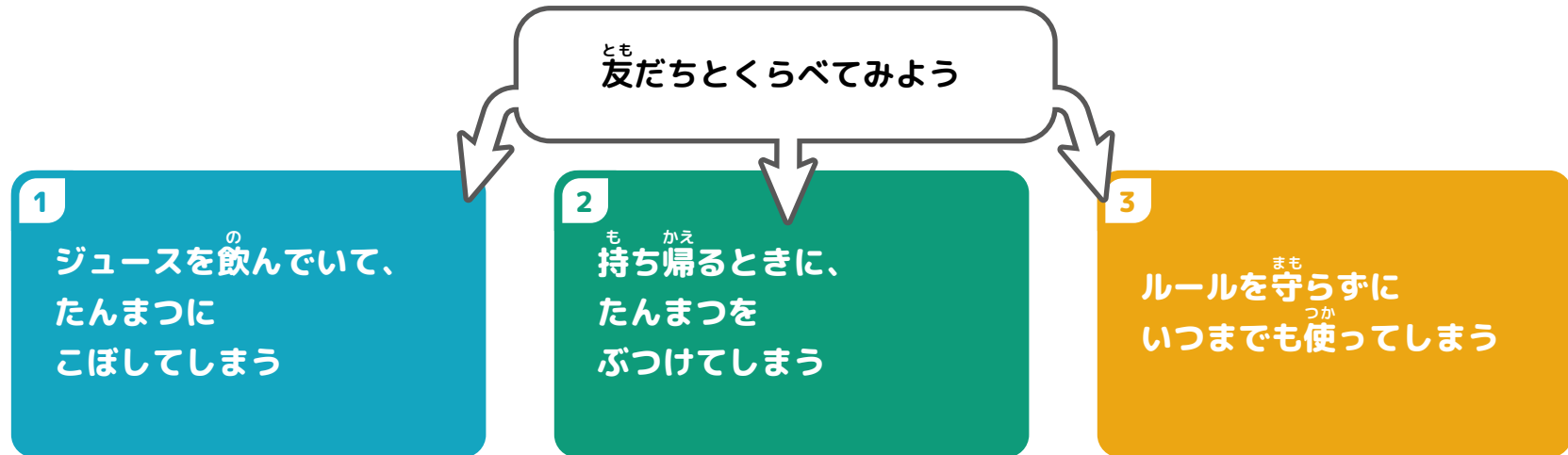
ルールを守らずに
いつまでも使ってしまう

やってしまいそう



やらないだろう





★ スキルのポイント

いえ
家でたんまつを使う場合には、持ち帰るときはもちろん、使うときにも気をつけなければならないことがあります。

たんまつのしまい方やたんまつを使う場所、たんまつを使う時間などをもう一度見直してみましよう。





まとめ

じょうず つか 上手に使うために

「家で使う」ためには、家庭でルールを決めておくことが大切となります。たんまつを学習の目てきとして使うために、どんなルールがあればよいか、家庭で話し合ってみましょう。また、ルールを決めるだけでなく、「どんな時にそのルールをやぶってしまうのかな」「どことなくふうをすれば、そのルールを守れるのかな」と考えてみるとよいでしょう。

チェックしてみよう

- わたしは、たんまつを家で使う時には、おうちの人と話し合っ^てルールを決め、ルールを守^{つて}使うことができる
- わたしは、たんまつを家で使う時には、「学習の目てき」で使うことができる
- わたしは、たんまつを家で使う時には、トラブルを起^こさないように使うことができる

活用型情報モラル教材



いじさ物



保護者の方へ

このGIGA ワークブックでは、1人1台の端末を上手に活用するために、基本となる情報活用能力（情報モラルを含む）を身につけることができます。

家庭でも、端末の上手な使い方や端末を使うためのルールについて、ぜひ話し合いをしてください。

現在のネットに関するトラブルは、大きく以下のように分類することができます。

1 長時間利用



ゲームや動画、コミュニケーションにかかわる時間を使いすぎたり、「ながらスマホ」をする。

主に **A**

2 高額課金



たくさんのお金を使って、ゲームのアイテムなどを購入してしまう。

主に **A**

3 不適切サイトの閲覧



性的描写や暴力表現など青少年にふさわしくないサイトを閲覧する。

主に **B**

4 出会い



SNS で知らない人から会うことを求められたり、自分の画像を送ることを求められる。

主に **A** と **B**

5 著作権の侵害



無許可の映像や音楽のアップロードや、違法と知りながらの音楽や映像をダウンロードする。

主に **A** と **C**

6 不適切情報の発信



悪ふざけの写真やデマなどを SNS で発信する。

主に **C**

7 個人情報の投稿



SNS へのテキストや写真などの投稿から、個人を特定できる情報を流出させる。

主に **C**

8 悪口・いじり



グループトークでいじりや無視をしたり、短文の意味の取り違いによって誤解してしまう。

主に **C**

① 子どもと一緒に、起きやすいと思うトラブルにチェックを付けながら話し合ってみましょう。

② アプリやフィルタリングの対策を考えてみましょう。
大きく3つの対策が重要です。

- A** 家庭のルールを考えよう..... P97～99へ
- B** フィルタリングやアプリの設定..... P100～101へ
- C** インターネットにおけるコミュニケーションの特性..... P102へ

主体的に考えることを目指した「ルールの工夫」

次のルールは何が問題でしょうか。

ネットの
「使いすぎ」に
気をつけよう

スマホは
「夜遅い時間」には
使わない

ネットで
「たくさん」お金を
使わない

「」の中の表現にあいまいさがあるため、親と子どもとで基準が異なる場合があります。ルールを決めるときは、あいまいな表現をさけましょう。

「スマホは夜10時までしか使わない」というルールを破ってしまう子どもがいたら、どのように声を掛けますか。

A

ルールを破ったことを
叱る

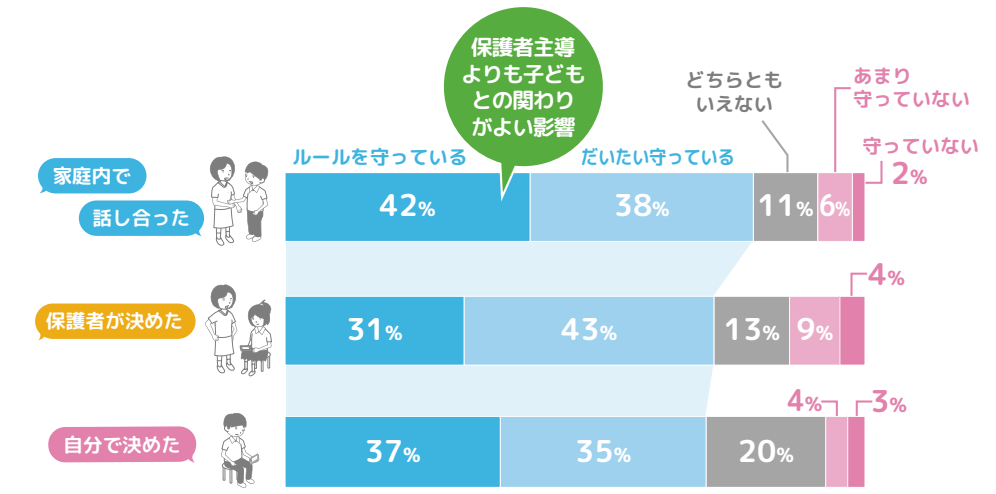
B

どのようにしたら
ルールを守れるかを
一緒に考える

Aのような「制限」によるコントロールから、Bのように子どもと一緒に対話をしながら「主体的なルールづくり」をするようにしましょう。

ルールの決め方と遵守の関係

高校生を対象とした調査によると、保護者主導でルールをつくったときより、子どもと一緒にルールをつくったときのほうが、子どもがルールを守る確率が高いことが分かっています。



「ネットを使い過ぎない」というルールが守られない理由

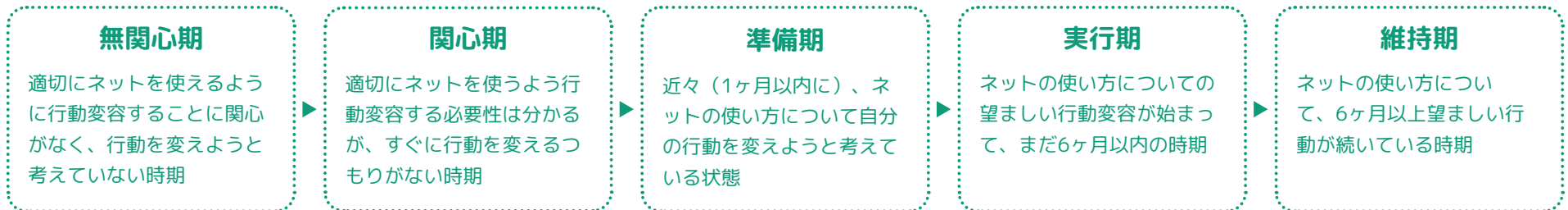
子どもは、「自分はネットやゲームを使いすぎている」と考える傾向があるため、「使い過ぎない」というルールは守られなくなりがちです。

「使い過ぎ」から抜け出すための5ステップ（ステージ）

下の5つのステップ（ステージ）に沿って声を掛け、行動変容を促しましょう。

1日のうちにどのくらいネットを利用しているか、子どもに具体的に書き出させるなどして、「長時間使い過ぎていること」、「他者よりも長く使っていること」を本人に自覚させることが、インターネット依存傾向の予防・改善のための行動変容のきっかけとして重要です。

インターネット依存傾向から抜け出す段階



無関心期

適切にネットを使えるよう
に行動変容することに関心
がなく、行動を変えようと
考えていない時期

関心期

適切にネットを使うよう行
動変容する必要性は分かる
が、すぐに行動を変えるつ
もりがない時期

準備期

近々（1ヶ月以内に）、ネ
ットの使い方について自分
の行動を変えようと考えて
いる状態

実行期

ネットの使い方についての
望ましい行動変容が始まっ
て、まだ6ヶ月以内の時期

維持期

ネットの使い方につい
て、6ヶ月以上望ましい行
動が続いている時期

ネットを使い過ぎていないか、子どもと確認してみましょう

以下の質問票で、8項目のうち5項目以上当てはまれば「病的使用者」と判定されます。

- ① インターネットを利用し、SNSやゲーム、ショッピングなどをするのを思い出したり、次の利用が楽しみになるなど、インターネットに夢中になっている。
- ② 満足するには、インターネットの利用時間をどんどん長くしていかなければならない。
- ③ 利用時間を減らしたり、やめようとしたりしても、うまくいかないことが繰り返しある。
- ④ インターネットの利用時間を減らそうとすると、落ち着かなくなったり、不機嫌になったり、落ち込んだり、いらいらしたりする。
- ⑤ インターネットを利用した活動の時間が、利用する前に予定していた時間より長くなる。
- ⑥ インターネットの利用のせいで、大切な人との関係を危うくしたり、勉強の機会を失ったりする。
- ⑦ インターネットに夢中になりすぎたせいで困ったことが起きても、ごまかすためにうそをつく。
- ⑧ 困っていることや不快なことから逃れるためにインターネットを使う。

スマートフォン・端末の保護者向け機能

スクリーンタイム

iPhone/iPad向け



© Apple Inc.

「スクリーンタイム」を使うことによって、iPhone、iPad、iPod touch でどのように時間を費やしているのかリアルタイムでまとめたレポートを確認し、管理しておきたいものについては制限を設けることができます。

親子で使い方を約束して、そのとおりに使えているかを確認しましょう。

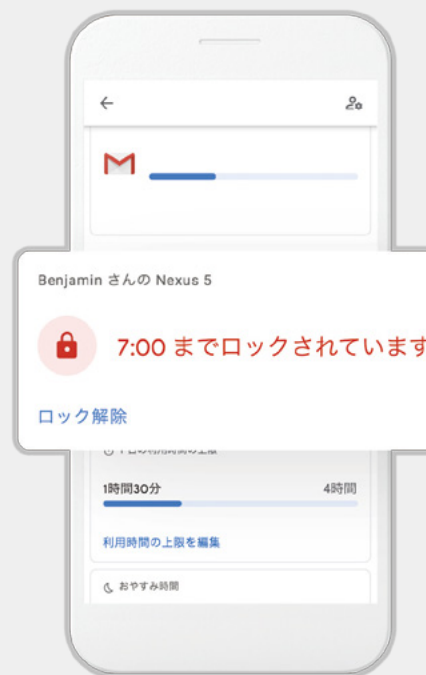


iPhone、iPad、iPod touch のスクリーンタイムの設定方法 (保護者向け) — Apple サポート

<https://www.youtube.com/watch?v=6KbTXIO2vU4>

ファミリーリンク

Android向け



Google が提供する無料のペアレンタルコントロールのアプリです。子どもと保護者の携帯端末にインストールすることで以下のことが可能になります。

- 子どものアプリ利用を管理
- 子どもの利用時間を管理
- 子どもの位置情報を確認

※子ども端末はAndroid Lollipop (5.1) 以降を搭載したAndroidスマートフォン、保護者端末はAndroid Lollipop (5.0) 以降を搭載したAndroidスマートフォンと、iOS 9 以降を搭載したiPhone、iPad でファミリーリンクを利用することができます。

YouTube Kids Android・iPhone/iPad向け



YouTube Kids は、13歳未満の子どもがより簡単に楽しくYouTubeを視聴

できるアプリです。プロフィールを作成することで、視聴できるコンテンツ選択や、視聴時間を制限するタイマーの設定をすることができます。また適切なデジタル習慣を身に付けるために役立つ情報も提供しています。

Digital Wellbeing Android向け



毎日のスマートフォンの利用習慣を把握し、オフラインで過ごす時間を作る機能です。

- その日のスマートフォンの使用状況がグラフに表示され、自分の使い方を振り返ることができます。グラフをタップすることで、詳細を確認することができます。
- 勉強などに集中できるよう、気が散る原因となるアプリをワンタップで一時停止することができます。
- アプリの1日の利用時間の上限を設定することができます。動画の見過ぎなどに気付くことができます。

フィルタリングについて

犯罪・トラブルに巻き込まれないため、フィルタリングを設定することが大切です。スクリーンタイムやファミリーリンクにはフィルタリング機能があります。また下記のようなフィルタリング用アプリもあります。携帯電話会社の販売店に行き、最適なフィルタリングを設定してもらったり、相談したりしましょう。

あんしんフィルター for (キャリア名、ブランド名)



平成29年2月に、携帯電話事業者が提供するスマートフォン等のフィルタリングサービスのアプリアイコンが、統一されました。

iPhone、iPad は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。Google、Google Classroom、Android、ファミリーリンク、YouTube、YouTube Kids、Digital Wellbeing は Google LLC の商標です。

8 悪口・いじり

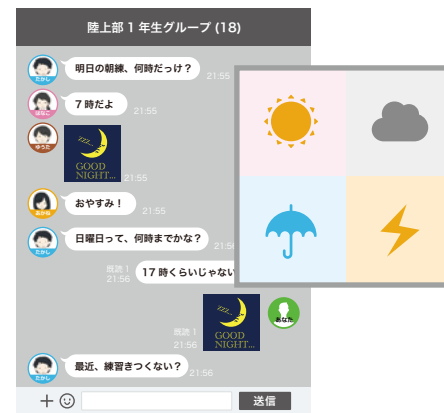


相手の
「イヤなこと」を
しないようにしましょう

というルールや指導で大丈夫？

「イヤなこと」の感覚が人によってズレやすく、ネットの特性によって、ズレがより大きくなります。

3つの視点からその内容を見てみましょう。



1 感覚のズレ

人によって「イヤだな」と感じる言葉には違いがあります。自分にとってイヤな言葉が、友だちのイヤな言葉と同じとは限りません。

2 ネットの特性

普段、「まじめだね」という言葉を解釈するときには、顔の表情やシチュエーション、トーンなどから、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断しています。しかし、メール等のテキストコミュニケーションの場合には、感情が伝わりにくく、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断するのが難しく、誤解が生じやすくなります。

3 「リスクの見積り」によるズレ

子どもたちは、「何が危険か」は分かっているのですが、「どのくらい危険か」というリスクの見積りがズレやすく、「このくらいは大丈夫だろう」と思うことにより、トラブルにつながってしまうことがよくあります。

活用型情報モラル教材
GIGAワークブック ふじさわ
ビギナー

ver.1.0

発行日 2023年3月31日

制作 藤沢市教育委員会
一般財団法人LINEみらい財団
静岡大学教育学部准教授 塩田真吾
アラサキデザインスタジオ

協力 ソフトバンク株式会社
ヤフー株式会社

LINE みらい財団

SoftBank

YAHOO!
JAPAN

- ・本教材は、東京都教育委員会と一般財団法人LINEみらい財団との共同研究による成果物「SNS東京ノート」をベースとして、GIGAスクール構想に対応した内容を加えています。
- ・本教材の著作権は、一般財団法人LINEみらい財団が保有しています。
- ・本教材は、児童・生徒・保護者への啓発・教育を目的として、無償で提供する場合に限り、自由に利用することができます。これ以外での2次利用はおやめください。